

台北

夏季号

2017

Vol. 08

TAIPEI

台北×愛媛 「松山」から始まった縁

自転車に乗って街の美を眺める



色褪せぬ青春の思い出
オーディオ黄金時代の輝きを現代に

新北投駅舎が里帰り——開業 100 年の歴史
温泉観光の先駆け



コンクリートジャングルでよみがえる
ほのかな光 ホタルの足跡



本誌は以下の場所で無料で入手できます。

台北市政府観光傳播局／
台北市觀光傳播局
Department of Information and
Tourism, Taipei City Government
1999 内線 7564 台北市市府路 1 号 4 階

台湾桃園国際空港第一ターミナル
到着ロビーのインフォメーションカウン
ター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
(03)398-2194 桃園市航站南路 9 号

台湾桃園国際空港第二ターミナル
出国ロビーのトラベルサービスセンター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
(03)398-3341 桃園市航站南路 9 号

美國在臺協會／アメリカ在台湾協会
American Institute in Taiwan
(02)2162-2000
台北市信義路 3 段 134 巷 7 号

遠企購物中心／遠企ショッピングセンター
Taipei Metro the Mall
(02)2378-6666 内線 6580
台北市敦化南路 2 段 203 号

國語日報語文中心／國語日報語学センター
Mandarin Daily News (Language Center)
(02)2341-8821 台北市福州街 2 号

臺北市立美術館／台北市立美術館
Taipei Fine Arts Museum
(02)2595-7656
台北市中山北路 3 段 181 号

聖多福天主教堂／
セントクリストファーカトリック教会
St. Christopher Catholic Church
(02)2594-7914
台北市中山北路 3 段 51 号

士林區公所／士林区役所
Shilin District Office
(02)2882-6200 内線 8725
台北市中正路 439 号 8 階

臺北士林劍潭活動中心／
台北士林劍潭市民センター
Shilin Chientan Overseas Youth Activity
Center
(02)2885-2151 台北市中山北路 4 段 16 号

南港軟體工業園區／南港ソフトパーク
Nangang Software Park
(02)2655-3093 内線 124
台北市三重路 19-10 号 2 階

臺北美國學校／台北アメリカンスクール
Taipei American School
(02)2873-9900 台北市中山北路 6 段 800 号

國立中正紀念堂／国立中正記念堂
National Chiang Kai-shek Memorial Hall
(02)2343-1100 台北市中山南路 21 号

台北當代藝術館／MOCA Taipei
Museum of Contemporary Art Taipei
(02)2552-3720 台北市長安西路 39 号

市長官邸藝文沙龍／市長官邸アートサロン
Mayor's Residence Arts Salon
(02)2396-9398 台北市徐州路 46 号

臺北國際藝術村／台北国際芸術村
Taipei Artist Village
(02)3393-7377 台北市北平東路 7 号

台北二二八紀念館／台北二二八記念館
Taipei 228 Memorial Museum
(02)2389-7228 台北市凱達格蘭大道 3 号

交通部觀光局旅遊服務中心／
交通部觀光局トラベルサービスセンター
Travel Service Center, Tourism Bureau,
M.O.I.C
(02)2717-3737 台北市敦化北路 240 号

西門紅樓／紅樓シアター
The Red House
(02)2311-9380 台北市成都路 10 号

光點台北／光点台北
SPOT-Taipei Film House
(02)2778-2991 台北市中山北路 2 段 18 号

臺北市政府市民服務組／
台北市役所市民サービスカウンター
The public service group of Taipei City
Government
(02)2720-8889 / 1999 内線 1000
台北市市府路 1 号

北投溫泉博物館／北投温泉博物館
Beitou Hot Spring Museum
(02)2893-9981 台北市中山路 2 号

士林官邸／士林官邸
Shilin Official Residence
(02)2883-6340 台北市福林路 60 号

臺北市孔廟／台北市孔子廟
Taipei Confucius Temple
(02)2592-3924 台北市大龍街 275 号

松山文創園區／
松山文化クリエイティブパーク
Songsshan Cultural and Creative Park
(02)2765-1388 台北市光復南路 133 号

華山 1914 文化創意產業園區／
華山 1914 文化クリエイティブパーク
Huashan 1914 Creative Park
(02)2358-1914 台北市八德路 1 段 1 号

國立臺灣博物館／国立台湾博物館
National Taiwan Museum
(02)2382-2566 台北市襄陽路 2 号

臺北市旅遊服務中心／
台北市観光案内所
Visitor Information Centers in Taipei
(詳細 P. 64 参照)

MRT 各駅
All Stations of MRT Lines

伊是咖啡／IS コーヒー
Is Coffee

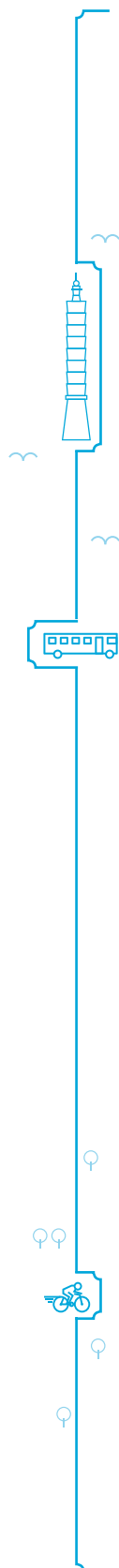
摩斯漢堡／モスバーガー
Mos Burger

亞典圖書公司／亜典書店
Art Land Book Co. Ltd.
(02)2784-5166 台北市仁愛路 3 段 122 号

誠品書店／誠品書店
eslite Bookstore

金石堂書店／金石堂書店
Kingstone Bookstore

きらきらひかる 夏の台北



今年8月、夏真っ盛りの台北では、台湾で過去最大規模の国際スポーツ大会——2017台北ユニバーシアードの開幕を迎えます。世界150カ国の有力選手が一堂に会し、7,000人の大学生アスリートがスポーツで技を競います。台北市、新北市、桃園市、新竹県、新竹市の5つの県・市を会場に、12日間の見ごたえあるイベントが繰り広げられます。

台北市はあちこちで観光のパワーを発揮し、2016年には日本の愛媛県と国際交流推進覚書を交わしました。双方が友好関係を温め、ともにサイクリングで交流することをうたっています。エクアドルの首都、キトとも同じ年に姉妹都市となり、多様でユニークな魅力を参考にしたいとしています。また東南アジアに人々を観光に呼び込もうと、5つの「台北に行くべき理由」を打ち出し、ショッピングの「時尚購物樂」、レトロな雰囲気と人情あふれる「旧城新体験」、自然や景色を楽しむ「漫活系旅行」と、テーマごとに3つの観光コースを提案。心遣いあふれる旅のアイデアで、世界に台北を発信しています。

昼の蒸し暑さがおさまり涼しい風の吹く夜にはそぞろ歩きしたくなるものです。公園をぶらぶらすれば、しっとりひそやかな空気の中に星のような光が見られるかも。長い間をかけ環境保全に努めた結果、ホテルが岩陰や私たちの足元に戻ってきたのです。台北市では「ホテルの街」づくりを進めようと、かつてホテルが息息していた場所、榮星花園公園、木柵公園、大安森林公園でホテルの保護に取り組み、数十年もの間郊外に追いやられていたホテルを約束通り市街地にあらためて迎え入れました。

新しい顔の台北も素敵ですが、古き良き時代の台北もまた味わい深いものです。北門の南側、中華路、博愛路、開封街、漢口街、延平南路の一带には、音響機器やカメラなどを扱う老舗が多く集まり、昔のファンにとっては、時代をまたぐ思い出深いかけがえのないパラダイスとなっています。一方、台北市で唯一現存する昔の鉄道駅、新北投駅も里帰り。今年3月に修復が完了しました。典型的な日本風の木造で、彫刻が施された軒下の腕木や、屋根から突き出したドーマー窓を残しています。時空を越えた旅で、台湾にしかない昔ながらの駅の姿に触れてはいかがでしょうか。

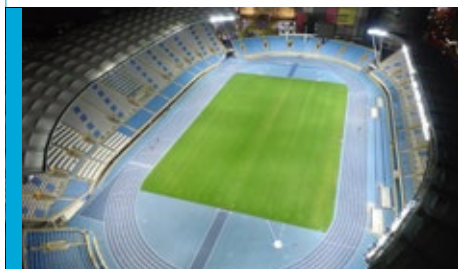
それから、みんなが心待ちにする芸術の宴も見逃せません。「台北児童アートフェスティバル」、「台北アートフェスティバル」、「台北フリンジフェスティバル」の夏の3つのアートフェスも間もなく開幕。国内外の見ごたえある演目やイベントがたっぷり、活力あふれる都市の姿は、さまざまな年齢の人々にそれぞれの美の体験を盛り上げてくれます。

台北の熱い夏を迎える準備はできましたか？台北はもうあなたを待っています！

目次

台北ユニバ特集

- 04 台北ユニバいよいよ開幕へ
スポーツの祭典
全市挙げ楽しもう



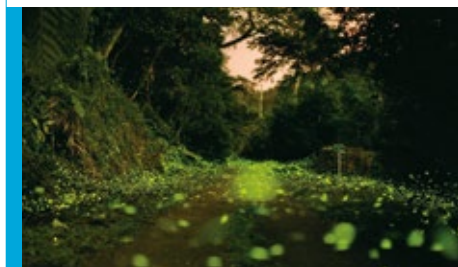
カバーストーリー

- 10 コンクリートジャングルで
よみがえる
ほのかな光 ホタルの足跡



- 14 ホタルの思い出を追って
生態系復活に大成功

- 20 光と希望のシンフォニー
世界に愛を灯す『ホタルの歌』



台北の「今」

- 22 台北×愛媛
「松山」から始まった縁
自転車に乗って街の美を眺める
- 24 台北の新たな姉妹都市——キト
エクアドル文化の
さまざまな魅力を知る



- 26 台湾を飛び出し世界に開け
観光活性化で世界に台北を発信
- 28 2017台北イード祭

台北を遊ぶ

- 30 色褪せぬ青春の思い出
オーディオ黄金時代の
輝きを現代に
- 36 新北投駅舎が里帰り——
開業100年の歴史
温泉観光の先駆け
- 38 きらきら輝く水辺へ
河浜公園を遊ぶ 素晴らしいひととき
- 42 水辺の調べ 愛にあふれる川
心ふるえる2017台北河岸音楽季

44 カナダ駐台北貿易事務所
マリオ・サント-マリー所長

都市美食探検

48 深い海に洗われたふくよかなカキ
美味しいカキ料理を
台北で楽しもう

51 台北茶話
大稻埕の純情・かみしめる甘さ

54 一杯のそばに込める幸せの哲学
幸せ呼ぶそば職人
井川雅樹さん

58

台湾の西瓜

芸術を楽しむ

59 3つのアートフェスティバル
芸術とともに情熱的な台北の夏



TAIPEI 郵政劃撥（郵便振替）での定期購読について：6期
振替口座番号：16630048
振替口座名義：台北市観光伝播局

台湾国内	NT\$180 元	（普通郵便で発送）
香港、マカオ	NT\$540 元	（航空便で発送）
アジア太平洋地域	NT\$660 元	（航空便で発送）
ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ地域	NT\$900 元	（航空便で発送）

TAIPEI

台北
夏季号 2017 Vol. 08



2017.8.19-8.30

発行人 簡余晏
編集長 謝佩君
編集 司徒懿・林弘堯・李筱薇・林姿睿
整合行銷 莊淑媚・李炎欣
翻訳 津村葵・杉山悦子・平松靖史・富永圭太
デザイン・印刷 四點設計有限公司
Tel (02)2321-5942
Fax (02)2321-5944

台北市観光伝播局

住所 台北市市府路1号4階
Tel 1999 (台北市外からは 02-2720-8889)
内線 2029 または 7564
Fax (02)2720-5909
Email qa-juliast@mail.taipei.gov.tw
ISSN 24137774
GPN 2010402343

中華郵政台北雜字
第 1377 號執照登記為雜誌交寄

本号定価 NT\$30 元

本誌に対するご意見、ご希望などがございましたら、是非、E-mail
またはファックスにてお寄せください。



オンライン雑誌：
<https://www.travel.taipei/ja> > マルチメディア > 出版物

台北市観光伝播局

書面による許可なく本誌の全部または
一部を複製・複写することはできません。



本誌は大豆インクを採用しています。

2017 台北ユニバーシアードの広報大使は、台湾のパワーを代表する固有種、台湾黒熊（タイワンツキノワグマ）の熊讚ブラボー。勝利の金メダルをあしらい、アスリートが自分に挑戦し、限界を追求する精神を示しています。（写真／台北市観光伝播局）



台北ユニバ いよいよ開幕へ スポーツの祭典 全市挙げ楽しもう

文 — 台北市観光伝播局

写真 — 台北市観光伝播局、2017 台北ユニバーシアード組織委員会、王能佑

周囲を海に囲まれた台湾の台北市に夏の足音が近づく中、間もなくこの国で過去最大級の国際スポーツ大会、2017 台北ユニバーシアードが開幕します。自然に囲まれた台北の街に世界最高レベルのアスリートが一堂に会する今大会を心待ちにする市民の準備は万端です。さあ、あなたもこのスポーツの祭典に参加してみませんか？

（写真／2017 台北ユニバーシアード組織委員会）

台北が スポーツの街に様変わり

「ユニバーシティ（大学）」と「オリンピック（オリンピック大会）」を組み合わせた名称で呼ばれるユニバーシアードは、国際大学スポーツ連盟（FISU）主催の大学生アスリートによる国際総合競技会で、夏季大会と冬季大会がそれぞれ2年おきに異なる都市において開催されています。

安全な旅行環境、便利な交通網を備え、旅行者にやさしい市民が出迎える国際都市、台北は10年以上前からユニバーシアード開催に名乗りを挙げ続け、ついにその希望を叶えました。今回のユニバーシアードは台北にとって過去最大規模の国際スポーツ大会となりますが、大学生アスリートにとっても非常に重要な競技会で、世界から22競技7,000人を超える選手が

参加する予定です。また同大会は選手のみならず、全市を挙げて開催に取り組んでおり、台北市は運動を市民のライフスタイルの一環とするスポーツ都市へと様変わりしています。

150 カ国以上から 有力選手が集結

台北ユニバーシアードは今年8月に12日間、台北市だけでなく新北市、桃園市、新竹県、新竹市の5県市60カ所の会場で開催されます。必須競技14種、選択競技7種、公開競技1種が実施され、世界150カ国を超える国々から集まった選手たちが国籍やエスニック・グループを超えて交流を深めます。なお新北市林口区の国民住宅（公営住宅）23棟が選手村として使用されますが、大会終了後は約3,300戸を備えた住宅として国民の居住に供されます。



（写真／2017 台北ユニバーシアード組織委員会）



2017 臺北世界大學運動會 29TH SUMMER UNIVERSIADE



台北市とユニバーシアードの知名度を向上させ、より多くの旅行者にこの友好的で多様な都市を訪れてもらえるよう、市政府は国際スポーツ記者協会（AIPS）、スポーツアコード国際会議、2016 リオデジャネイロ五輪など国内外の大型スポーツ団体、イベントを通じて広報活動を展開しています。また選手同士の交流の際にも台北市やユニバーシアードに関する情報を伝えるよう努めているほか、アジアの主要都市でも PR を行っています。

海外のスポーツイベントや台北市の PR 活動に加え、国内でもテレビ、ラジオ、刊行物、インターネット、屋外看板などを通じてユニバーシアードのイメージ広告を打ち出しています。さらに市職員を総動員しての広報活動により、市民にこのイベントを認知してもらい、積極的に参加するよう働きかけています。このほか、大会の広報大使、熊讚ブラボーも各種イベントに参加して大会を PR し、台湾黒熊（タイワンツキノワグマ）の保護の重要性について訴えてきました。

大会シンボルマークは「UNIVERSIADE」、「UNITED」、「UNIVERSITY」の頭文字「U」をモチーフに、若い世代のほとばしるパワーを表現。また5つの鮮やかなカラーは世界の調和と友好を象徴しています。

2017 台北ユニバーシアード公式ウェブサイト



開催期間	2017年8月19日～8月30日(12日間)
主催	国際大学スポーツ連盟 (FISU)
組織委員会	2017 台北ユニバーシアード組織委員会
会場	台北陸上競技場など、台北市、新北市、桃園市、新竹県、新竹市の各会場
実施競技	▶ 必須競技 (14)：陸上競技、バスケットボール、飛込競技、フェンシング、サッカー、体操競技、新体操、柔道、競泳、卓球、テコンドー、テニス、バレーボール、水球。 ▶ 選択競技 (7)：アーチェリー、野球、バドミントン、ゴルフ、ローラースケート、重量挙げ、武術。 ▶ 公開競技 (1)：ビリヤード。
参加人数	約150カ国から約7,000人の選手が参加予定

間もなく開幕 台湾が世界の舞台に

2017 台北ユニバーシアード開幕までのカウントダウンは既に始まっています。大会中に白熱した試合が期待されるほか、豊かな台湾文化が会場を彩ります。これに先駆けて5月から8月にかけて実施されている重要なプレイベント、聖火リレーでは、パリで採火された聖火が海外の3、4都市に運ばれてPR活動が展開された後、台湾の各都市を巡ります。これはユニバーシアードの理念を伝えるという意義だけでなく、海外に台湾文化を発信し、世界の注目を集めるための絶好の機会ともなります。

なお選手村では8月12日に開村式が予定されており、160カ国の選手代表団を歓迎するた

め、台湾の伝統的な歌や踊りが披露されます。また選手村の中では台湾先住民、閩南民系、客家の三大エスニック・グループの文化に関する体験イベント、パフォーマンス、バーチャルリアリティー(VR)技術を使った展示などが経常的に行われます。さらに日中の暑さが和らぐ夜には、選手たちが音楽やダンスで交流を図れるようDJイベントを開催するなど、アットホームなおもてなしだけでなく、台湾文化の魅力が存分に体感できる選手村となるようです。

いよいよ開幕する2017台北ユニバシアードでは、世界中からやって来る人々を友人として歓迎します。この夏、若さと活力にあふれ、健康的で情熱的、そしてフレンドリーな台北を満喫しましょう！📍



淡水河のほとりにある大稻埕ふ頭は、昼夜問わず美しい景色が広がり、古くから国内外の行楽客が訪れています。

(写真／王能佑)



メディアテックは今後
数十億人の人々とデバイスを様々なテ
クノロジーを介してつなげていきます。

#1

アンドロイドタブレット、フィーチャ
ーフォン、デジタルテレビ、ブルーレ
イ/DVD&光学ドライブのチップセ
ットプロバイダーとしてNo1ランク

1.5 billion

年間
15億個
半導体チップを提供

1 in 3

3台に1台
世界の携帯電話はメディアテッ
クチップを搭載

MEDIATEK

UNI[®] water





コンクリートジャングルで よみがえる



郭城孟事務局長はホタルが
きらめく台北を取り戻し、
台北が人々を癒す自然豊か
な街となることを期待して
います。(写真／黄建彬)

ほのかな光 ホタルの足跡

文 __ 凜心怡

写真 __ 黄建彬、王億傑

「私の知る限りでは、台北は全世界の人口密度が非常に高い都市の中で、ホタルの再生に成功した数少ない都市のひとつです」——財団法人大安森林公園の友基金会の郭城孟事務局長がこう語る時、その目には誇りと喜びが溢れています。

2014年、台湾の専門家と研究者がホタル再生の成果をひっさげ、米国フロリダ州で行われた国際ホタルシンポジウム年次総会に参加しました。台湾の発表した内容は、どれも各国を驚かせるものでした。ホタルの保全は海外でも成果が出ているかもしれませんが、すでにいなくなったホタルの再生は非常に難しいことです。ましてや都市の中でとなれば夢物語と同じ。しかし台北はそれを実現しました。

失敗乗り越え 25年前の輝き取り戻す

「台北のどこに立っても、大通りの先を見れば緑に覆われた山があります」——郭事務局長は、これまで米国・ニューヨーク、中国・上海、ドイツ・ベルリン、スイス、フランス・パリ、英国・ロンドン

など海外の数多くの都市に滞在したことがあるそうですが、中でも台北は人々を癒す自然豊かな街づくりの可能性を最も多く秘めていると考えています。

台北はかつてひとつの湖でした。漢民族が開墾して水田が広がるようになったころ、ホタルは自由自在にこの町を飛び交っていました。中正区の「蚩橋」という地名はまさにかつてホタルが存在したことの証明です。しかし都市開発によってコンクリートジャングルがホタルの生息地を破壊し、ホタルは徐々に深い山の中へと消えていきました。榮星花園公園はまさにその一例です。この公園の片隅ではかつて、春と秋になるとかすかな緑の光がぴかぴかと光っていましたが、その住みかは人間によって壊されてしまいました。そして蚊の数がホタルよりも増え、段々と人々はここはただの臭いどぶだと

瑠公圳からのきれいな水が榮星花園公園に再びホタルの光を取り戻しました。(写真／黄建彬)





ホタル再生に取り組む榮星花園公園の池。(写真／黄建彬)



長いホタル再生の道のりを経て、台北ではついに再びホタルの姿を見ることができるようになりました。(写真／王億傑)

思うようになり、かつてどんな珍しい生き物がいたのか見ることはできなくなってしまいました。

20数年前にホタル再生に成功した台湾大学昆虫学科の楊平世名誉教授は、このホタルを取り戻す道のりを語る時、感慨を禁じ得ません。「当時、政府はこの池を埋め立てようとしていましたが、私が来るとすぐにホタルが見えたのです。ここを埋めてしまったらこのホタルたちはもう見られなくなるだろうと思いました」——そこで楊教授はホタル再生の仕事に取りかかり、瑠公圳（清朝時代に作られた用水路）から流れるきれいな水源を残したところ、ホタルが再び榮星花園公園に戻ってきました。しかしこの数年、人間



ホタルの習性について説明する楊平世教授。(写真／黄建彬)



ホタル観賞に訪れる市民の理解を助ける荣星花園公園の解説ボード。(写真／黄建彬)

の環境破壊のせいでホタルは再び減っています。荣星花園公園のホタルの運命は、台北のホタルの運命の縮図です。10数匹が生き残れるならまだ幸運、大安森林公園のホタルに至っては25年前に完全になくなったことが確認されています。

何年もの間、人々はいつかまたホタルがこの街へ戻ってきてくれることを待ち望んできま

した。それだけでなく、現在では本当に多くの人が実際に行動しています。そうして、この賑やかな現代都市の中でついに草むらにきらめくホタルの姿が見られるようになってきたのです。いつの日かこの台北で、ホタルの季節に小さな星たちをさらに多く見るができるように、台北の空にいつまでもホタルが舞うようになることを願っています。📌

生態系復活に大成功 ホタルの思い出を追って

文― 涂心怡

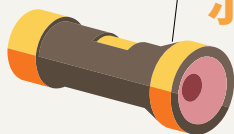
写真― 方華徳、吳加雄、黃建彬

研究者や専門家たちの注意深い取り組みが評価され、台湾は多くの国の中から「2017年国際ホタルシンポジウム」の開催地に選ばれました。(写真／方華徳)

ホタルを取り戻すことになったのは、まったくの偶然でした。

文山区にある仙跡岩の麓で、財団法人大安森林公園の友基金会の陳鴻楷副事務局長は笑顔を見せながらこう言いました。「すべてはここから始まりました。もともとこの地主が蚊などの虫が多すぎると頭を悩ませ、それを私たちチームの力で解決してほしいと考えたのです」彼はまさかこれがきっかけとなってこの地でホタルが生息する形跡を見つけ、さらにホタルの生命を助け、その生態系を取り戻す旅が始まるとは思ってもいませんでした。

台湾でよく見られる ホタルとその特徴



キブチボタル（黄緑蛍）

台湾の水生ホタルの中で最もよく見られる品種。産みだす卵は淡い黄色で、孵化前に黒くなる。2枚の前羽の間のふちに黄色い線があり、黄色の光で点滅するためこの名前がついた。（写真／呉加雄）



アカムネクロバネボタル

前胸が赤いのが最大の特徴。山地の湿気があり暗い場所を好む。オレンジがかった赤い光を発する。点滅の速度が速く、長時間光る。（写真／方華徳）



クロバネボタル（黒翅晦蛍）

全台湾で最も数の多い品種。前胸はオレンジ色で、黒い1対の羽を持つ。黄緑色で点滅し、中低海拔の山地に住む。（写真／呉加雄）



小紅胸黒翅蛍

前胸が薄い赤色でアカムネクロバネボタルとよく似ているが、大きさはやや小さい。オレンジがかった赤い光を発する。（写真／呉加雄）



キイロスジボタル（黄脈翅蛍）

毎年4～8月に現れ、前胸と前羽にある発光器は琥珀色。前羽の末端と体はすべて黒い。（写真／呉加雄）



オオハシグロボタル

赤みを帯びた黄色の体で、頭部は黒い。前羽の末端に黒い斑がある。夜間に林の高い場所を飛びながら発光する。昼間も活動し、花に留まったり交配を行ったりする。（写真／呉加雄）



住みかづくりで ホタルを呼び戻せ

陳副事務局長は 2012 年、依頼を受けて一連の生態研究を開始し、基礎調査の過程で長い間見ることのなかったぴかぴかと光るホタルを目にしました。数は非常に少なかったものの 2 ～ 3 種類のホタルがおり、陳副事務局長を大変興奮させました。そして仙跡岩の麓でホタルの生態系を再生し、光を象徴するこの昆虫を台北に取り戻すことは非常に意義のあることだと考えたのです。

しかし陳副事務局長は、こんなに広い土地を買ったのだから地主はビルを建てるに違いないと思っていました。「地主を説得してみたところ、思いがけず全面的な支持を得て、ホタルの保護活動に協力してもらえることになりました」——彼は専門家を集めたチームを作り、生態系再生の仕事に取りかかります。仲間のうち、呉加雄博士は台湾北部でホタルを研究する数少ない専門家です。呉博士によれば、ホタルの再生は育てたホタルを生息地に放すだけではないと言います。「放すことは殺すことと同じです。ホタルは清潔な水があり、光害が少なく、産卵と交配に適した場所を必要とします。ホタル再生の第一歩は住みかを整えることであるべきです」チームは仙跡岩の麓にあるホタルの生息地の環境改善を始めました。しかし近隣の学校では工事が行われている真っ最中、また別の高校では夜間部の教室の灯りが明るすぎました。幸いチームと学校の話し合いを通じ、2校がいずれも協力してくれることになり、さっそく経費を割いて窓にカーテンを取りつけてくれました。

ホタル観賞情報

見ごろ

春（4～5月）と秋（9～10月）

陸生ホタル

鑑賞場所：虎山溪歩道

種類：主にクロバネホタル、アカムネクロバネホタル、小紅胸黒翅蛩、オオハシグロボタル

水生ホタル

鑑賞場所：榮星花園公園、木柵公園、大安森林公園

種類：主にキブチボタル



このほか、チームは大自然の脅威にも直面しなければなりません。台風による二度の損壊被害に遭ったほか、最も彼らの頭を悩ませたのはミヤザキサワガニでした。呉博士はちょっと腹立たしそうに「サワガニは私たちが苦労して作った防水層に穴を掘って壊してしまうんです。でもカニを傷つけたくはありませんから時間をかけて籠におびき寄せて捕獲し、他の場所へ移しました」と笑います。2013 年秋、生息地の整備が完了して第一回の放流が行われました。呉博士によれば、同じくホタル再生の取り組みが行われている日本では成虫を放します。そのため何度も失敗し、成功するまで 16 年かかりました。「私たちは抵抗力を持つ



陳鴻楷副事務局長（右）と呉加雄博士（左）はホタルを再び迎えるため全力で取り組んでいます。（写真／黄建彬）

まで成長した幼虫を放流しています。2014年春にひととおり成果が見られ、6種類のホタルが戻ってきました。」

産学共同 民間の力で目標達成

仙跡岩の麓でのホタル再生活動が成功すると、台北市は「ホタルの都」づくりに取り組みます。かつてホタルが生息していた榮星花園公園、木柵公園、大安森林公園でホタル再生を推進し、近郊へ追いやられて数十年経つホタルを台北の中心地へ再び迎えると宣言しました。

財団法人大安森林公園の友基金会は台北市工務局公園路灯行程管理处と協力し、仙跡岩での成功をこの3つの公園で再現することにしました。しかし、それぞれの公園は異なる地理的特性を持つため、道のりは苦勞の連続でした。呉博士は木柵公園を例に、外来種の動植物と水辺の堆積物を除去するだけで1年かかったと説明します。「重機は入れませんので地元と協力して1,000人以上のボランティアを集め、手作業で堆積



公園ボランティアに榮星花園公園の生態再生池の解説をする楊平世教授（右1）。（写真／黄建彬）

ご注意！！

- 1 長袖と長ズボンを着用し、虫刺されに気を付けましょう。
- 2 ホタルを観賞している時は小さな声で話し、足元に気を付けてください。
- 3 懐中電灯をお持ちになるときは、LEDではなく白熱電球のものを赤いセロファンで包んでください。
→現在、ホタルが生息する3つの公園はいずれもホタルに無害な街灯を設置し、明るく照らされています。夜間、鑑賞に訪れるみなさんも心配はご無用です。
- 4 ホタルが生息する池に他の動植物を放さないでください。ホタルの住みかが脅かされます。
- 5 ホタルを捕まえないでください。ホタルのきらきらと光る美しさを目で楽しみましょう。



大安森林公園にある LED 街灯はホタルへの害を減らすことができます。(写真／黄建彬)

土と外来動植物を掘って一袋一袋運び出しました」榮星花園公園でも同じ光景が繰り返されました。かつてホタル再生に成功した台湾大学昆虫学科の楊平世名誉教授が監督となり、募集に応じた近隣住民、ボランティア、学校の子どもたちが共に力を合わせ、公園は半年かけて延べ 3,000 人以上の人たちの手によって整備されました。

台北市の都心に位置する大安森林公園は光害の問題を克服しなければなりませんでした。長年 LED 部品の研究開発を専門としてきた億光電子工業（エバーライト）はホタル再生活動における光害問題を知り、農家出身の葉寅夫董事長と夫人の簡文秀さんがさっそく研究に取りかかりました。当時、董事長らが見つけた研究レポートによると、1980 年代前後の米国でホタルの網膜電位図テストが行われており、ホタルは紫外線のほか青と緑の光に敏感であることが分かっていました。さらに呉博士によれば波長 590nm の赤っぽい光は比較的ホタルの害にならないので夜間照明にすることができ

るそうです。同社の特製ライトはまだ量産ではなく生産は全て手作業で作られ、ホタル再生活動に無料で提供されています。「実際 LED 照明メーカーとしてはナノレベルの波長は作りやすいのです。しかしこの米国の研究から 30 年以上が経っていますが、誰も進んでやろうとしませんでした。今こうして台湾で作られるようになったということは、私たちの生態保護に対する意識が高いということであり、これは世界に誇れることです」と簡さんは語ります。

都心でのホタル再生活動が成功したことにより、台北市はオーストラリアと中国と競った今年の「2017 年国際ホタルシンポジウム（International Firefly Symposium, IFS2017）」の開催権を獲得しました。より多くの市民に生態系再生の大切さ、そしていかにホタルを保護するかを理解してもらうため、3 つの公園でホタルのために整備された池ではボランティアが人々に根気よく説明をしています。この地で生態教育が根づき、ホタルが永遠にこの地に留まってくれることを願っています。📍

台北市ホテル 観賞スポット

六大ホテル観賞地の行き方→

- 108、109、110、230、260、紅5のバスで陽明山まで行き、小9バスに乗り換えて竹子湖へ。または MRT 淡水線北投駅で小9バスに乗り換えか、MRT 淡水線石牌駅で小8バスに乗り換えて竹子湖へ。
131バス（陽明公園第二駐車場から竹子湖への巡回運行）。
皇家客運バス（台北～金山線）で竹子湖派出所まで。
- 小8、小9、108、1717バスで「竹子湖派出所」下車、前方へ約300メートル進むと湖田小学校駐車場の脇にある水車寮歩道入口に到着。
- 255バスで「大崙尾山」下車、バス停からすぐ銜接翠山歩道入口。
- MRT 文湖線内湖駅、大湖公園駅、あるいは 287、284、278、617、630、620バスで「大湖公園」下車。大湖山荘の大湖街131巷に入つて大湖小学校を過ぎると親水公園に到着。
- MRT 後山埤駅から中坡南路を福德街方向へ。約20分で福德街251巷の慈惠堂登山口に到着。46、257、263、信義幹線などのバスで「奉天宮」下車、福德街221巷に入ると真光禪寺登山口に到着。または 257、263、藍10、信義幹線などのバスで「福德國小」下車、福德街251巷に入ると慈惠堂登山口に到着。
- MRT 板南線昆陽駅で小5バスに乗り換えて「茶葉製造示範場」下車、徒歩で桂花亭へ。

乗車情報は台北市公共運輸処バス運行状況情報システムでご確認ください。



光と希望のシンフォニー 世界に愛を灯す『ホタルの歌』



文 __ 涂心怡

写真 __ 簡文秀、黄建彬、方華徳

簡文秀さんは億光電子工業（エバーライト）
董事長夫人であるだけでなく、財団法人億光文
化基金会の董事長であり、また声楽家としても
その名を知られています。簡さんは台湾がホタル
再生に成功したこと、そして「2017 年国際ホ
タルシンポジウム」の開催権を獲得したことを
知り、自らテーマ曲をプロデュースすることを
申し出ました。

きらきらぴかぴか 愛の光輝かせよう

かつて国際声楽コンクールで 1 位を 2 回、4
つの金メダルを獲得したことのある簡さん。か
つて小学校の音楽教師を 19 年務めるうち、台
湾には子供向けの歌が少ないことに気づきま



した。「今回シンポジウムのために作ったこの
歌は、老若男女あらゆる人に歌っていただきた
いです。また歌詞には中国語、台湾語、英語が
使われて、音楽を通じて台湾の生命力が世界に
伝わればと思っています」——簡さんはこう話
します。

昨年 5 月から 9 月にかけて「ホタルの歌」
公募には合計 551 の作品が寄せられました。最
後にグランプリを獲得したのは陳東賢さん作
詞、余国光さん作曲の作品で、簡さんが楽曲の
プロデュースを行いました。「一般的な作品の
トラック数は 16 か 30 で、50 もあれば非常に多
いと言えます。しかしこの曲は大勢の人々の声
と交響楽団の音を使ったため合計 104 トラック
にもなりました」——簡さんは自分に厳しく高
い水準を求め、旧正月の期間にはプレッシャー
のあまりに 7 日間も鼻血が出たそうです。また
真夜中に驚いて目が覚め、起き出して楽曲の細
部を修正したこともたびたびあったといいま
す。この曲はまさに心血注いだ作品であり、仕



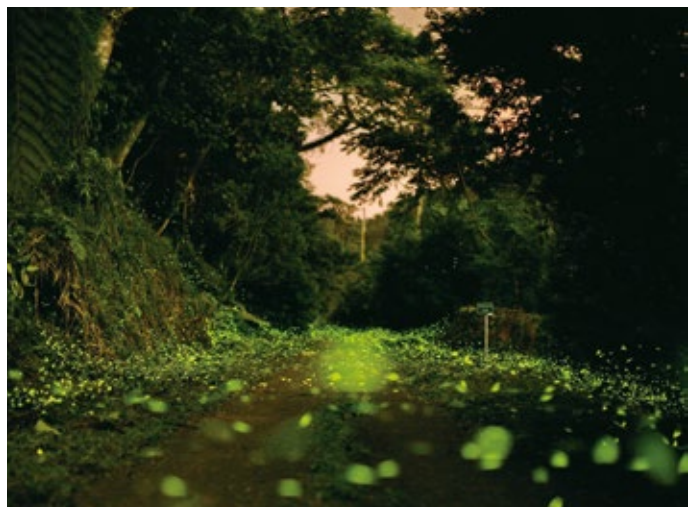
大安森林公園にあるホタル育成池
の整備活動に参加する柯文哲台北
市長（中）。(写真／簡文秀)



木柵公園でホタル再生に取り組む池。(写真／黄建彬)

上がりは自身を落胆させることはありませんでした。「これは私の人生で最も満足のいく作品です」と胸を張って語ります。

楽曲が完成すると、簡さんは孫に曲を聞かせ「聞いた感じどうかしら？」と尋ねました。孫は「楽しくて希望があって、それからこの地球をちゃんと守らなきゃという感じがしたよ」と答えたそうです。「まさしくそれを求めていたんです！」簡さんは笑いながらこう話してくれました。「ホタル保全の成功は先進国であることの証です。私は台湾がどれだけ大きな力で大地を愛しているのか、世界に見せたいのです。」



専門家と研究者の努力の下、長年姿を消していたホタルが台北に帰ってきました。(写真／方華徳)

土地の所有者、学校、専門家や研究者、ボランティア、民間企業の愛ある努力が実り、ホタルはついに台北のコンクリートジャングルに帰ってきました。小さいけれど目を引く光を放ちながら、一匹また一匹と緑色や黄色がかったオレンジ色に光るホタルが今年もこの街を舞っています。これまでに28カ国以上の人々がホタル観賞に訪れています。このホタルの光を通じて、台北が名実ともに「エコと癒しの街」となることを期待しましょう。🌟



ホタルの歌

ホタル ホタル きらきら光る 幸せと喜びの種
 ホタル ホタル マンボを踊って 故郷と大地を愛すよ
 Firefly 飛べ飛べ飛べ 素晴らしい大地を守ろう
 Firefly 飛べ飛べ飛べ 命の感動で歳月を彩ろう
 小さな光 小さな夢 小さな愛 小さな希望
 Firefly, shining in the sky, you light up my life
 小さな光 小さな夢 小さな愛 小さな希望
 Firefly, shining in the sky 世界の愛を灯そう



「ホタルの歌」CD 無料配布

財団法人億光文化基金の専用ダイヤル (02)2685-6688
 内線 7300、7297 へお問い合わせください

台北 × 愛媛

「松山」から始まった縁

自転車に乗って街の美を眺める



文・写真 — 台北市秘書処

台北市は昨年5月18日、友好・協力関係を発展させるため、日本の愛媛県との国際交流促進覚書に調印しました。中でもサイクリングでの相互交流を進め、自転車文化を構築するという新しさが注目を集めました。

風を駆って都市交流

愛媛県の中村時広知事は今年3月9日、新たな自転車文化の推進と観光PR活動のために来台。台北市の「松山駅」（同名が縁で愛媛県の松山駅と姉妹駅となっている）から同県のサイクリングチームによる台湾一周ツーリングに駆け付けました。

愛媛県には「瀬戸内しまなみ海道」、台北市には「河浜自転車道」と、両者にはともに景色のすばらしさを誇るサイクリングロードが存在しますが、2012年以降、たびたび台湾を訪問している中村知事は、自転車に乗って美しい風景を眺めることは、その街を理解する上で最良の方法と訴えます。今回、自ら台湾一周の旅を楽しんだ知事は、サイクリング、レジャー、観光の発展のため、両市間の交流をさらに深めていきたいと語りました。①

中村時広・愛媛県知事（左1）は自転車に乗って台湾の美しさを堪能しました。（写真／台北市秘書処）



台北の新たな姉妹都市—— キト エクアドル文化のさまざまな魅力を知る

文・写真 台北市秘書処



キトに残る数多くの貴重な文化
財は、ユネスコの世界文化遺産リ
ストに最初に登録された12件
の一つです。(写真/台北市
秘書処)



台北市は2014年9月以降、エクアドルの首都、キト市と書簡でのやり取りや協議を1年余りにわたって重ねた結果、ついに昨年、それぞれの地で書面を交換する形で姉妹都市提携の盟約書に署名しました。これによりキト市は台北市にとって最も新しい姉妹都市となりました。

キト市と結ぶ友好

キト市のマウリシオ・ロダス・エスピネル現市長は、2014年2月にエクアドルの政党、SUMA 党の党首として台湾を訪問し、台北市の発展を非常に高く評価しました。そして帰国後の同年5月、キト市長に就任すると、台北市の姉妹都市提携を熱心に推進。その結果、台湾とエクアドルの間に国交がないにもかかわらず、提携が実現することになりました。

16世紀に誕生したキト市は4,230平方キロメートルの面積に約267万人の人口を有します。1917年に地震で被災しましたが、それでも同市は中南米において最も保存状態が良く、手が加えられた部分の少ない歴史的な街並みで知られています。インカ帝国時代の遺跡の上に作られたこの古い都市には30のバロック式教会や修道院が存在しますが、ここではスペイン、イタリア、フランドル地方、ムーア風の建築様式と土着の芸術的手法が融合し、独自の「キト・バロック」様式が生み出されました。そんなキト市は奥深い文化と歴史を持つ、より理解を深めるべき美しい都市と言えるでしょう。📍



台湾を飛び出し世界に開け

観光活性化で世界に台北を発信

文 __ 凜心怡

写真 __ 台北市観光伝播局

海外へ飛び出し自ら積極的な働きかける——台湾観光のPR活動を進める上で、これに勝る方法はありません。柯文哲台北市長は今年3月末、マレーシア、タイ、インドを視察に訪れ、東南アジアと南アジア諸国の人々に台湾観光を売り込むとともに、これらの国々から学び、交流を深めました。

東南アジアへの観光PRは待ったなし

近年、東南アジアから台湾を訪れる観光客の数は年々増加してい



タイの文化省宗教局長顧問と歓談する柯市長。
(写真／台北市観光伝播局)





柯市長は台湾の伝統人形劇「布袋戲」の人形をマレーシアに持参し、交流を図りました。(写真／台北市観光伝播局)



熊讚ブラボーも柯市長とともに出張し、台北ユニバーシアードを宣伝しました。(写真／台北市観光伝播局)



ます。タイからの来台人数を例にとると、2016年8月に短期滞在の査証(ビザ)免除が認められて以降の前年比増加率は毎月平均80%に迫っています。また台湾は「イスラム教徒が旅行先として好む非イスラム教国家」ランキングの第7位に入っているほか、マレーシア人にとっては最も人気の海外旅行先となっています。さらに世界第2位の人口を誇るインドからの観光客誘致にも台湾は積極的に取り組んでいます。

東南・南アジアにおいて台湾観光をPRし、世界の目を台北に向けさせるため、柯文哲台北市長は3月下旬、市政府各部署のトップおよび観光、文化、教育、ハイテク、ベンチャーキャピタルといった業界の代表者を率い、マレーシア・クアラルンプール、タイ・バンコク、インド・デリーを訪問。各地で「Fun Taipei 都市観光広報イベント」を開催し、台北の観光スポットや文化を紹介しました。

台北に行くべき5つの理由

首都としての重責を担う台北は、観光PRに向け、「24時間グルメリレー」、「伝統×革新の

文化新体験」、「すいすい台北 Easy go!」、「満喫ショッピング 購物楽」、「のんびり気軽旅」の「台北に絶対行くべき5つの理由」を打ち出したほか、ショッピングをテーマとする「時尚購物楽」、レトロな雰囲気と人情味をテーマとする「旧城新体験」、自然や景色のすばらしさをテーマとする「漫活軽旅行」と銘打った3本のテーマ別観光コースを提案しています。

また、東南・南アジアの人々の台湾へ観光に来たいという気持ちを高めようと、おトクなパッケージツアーを提供しているほか、イスラム教徒に台北市が心から歓迎していることを感じてもらえるよう、機内食に「ハラール認証」を受けた食事を提供したり、「ムスリムのためのFUN TAIPEI ガイドブック」を配布するなど、ムスリム・フレンドリーな旅行環境づくりにも努めています。

柯市長は「台湾を飛び出し世界に開け、観光活性化で世界に発信」をスローガンに掲げ、具体的な目標を設定して観光産業を盛り上げることで台北を首都にふさわしい観光都市へと発展させることを目指しています。①

2017 台北イード祭

文・写真 ― 台北市観光伝播局

イード祭（イード・アル＝フィトル）とはイスラム教で最も重要な祝日で、中華圏における春節（旧正月）と同様、家族が団らんの時を過ごす大切なひとときです。

台北をムスリムの第二の故郷に

イスラム教徒（ムスリム）は、イード祭までの1カ月間にわたりラマダン（断食月）を過ごし、日中は食べ物や水を口にしないことで信仰の厚さを示します。そしてラマダン明けの祝祭、イード祭がやって来るとムスリムの人々は家族とともに礼拝を行い、皆でごちそうを囲んでラマダンの終了を祝います。

世界人口の4分の1を占めるムスリムのうち30万人近くが台湾に暮らしています。そんなムスリム移民に対するサービスの充実とムスリム旅行者の誘致を目的とし、台北市観光伝播局は今年6月25日、台北駅そばの行旅広場において「2017 台北イード祭」イベントを開催します。同イベントではインドネシアから招いた人気タレントや移民労働者バンドがパフォーマンスを披露して会場を盛り上げるほか、お宝が見つかる「イスラム・バザール」も開かれます。なお、興味深いことにイード祭でも「紅包（お年玉）」に似た習慣があり、イベント当日は「シークレット・ゲスト」が来場者にお年玉を配る予定です。

このイベントを通じてイスラム文化に対する市民の理解を深め、ムスリム・フレンドリーな街づくりを進めることで、ムスリムの人々に台北を「第二のふるさと」と感じてもらいたいものです。📍



(写真／台北市観光伝播局)



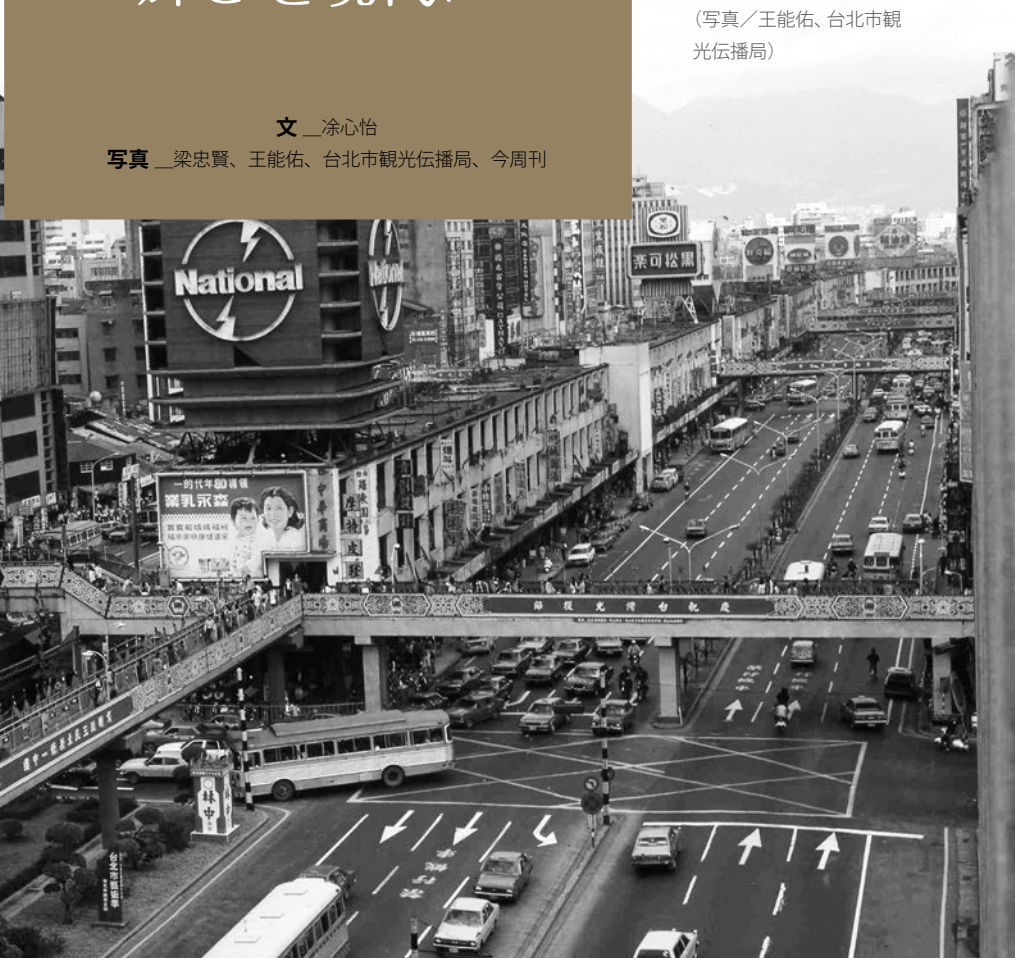


色褪せぬ 青春の思い出 オーディオ黄金時代 輝きを現代に

文 凜心怡

写真 梁忠賢、王能佑、台北市観光伝播局、今周刊

かつての中華商場
(写真／王能佑、台北市観光伝播局)





台北という街には多くの人の古き良き思い出が詰まっています。北門南側の中華路、博愛路、開封街、漢口街、延平南路一帯には音響機器や撮影機器を扱う多くの老舗店舗があり、ここはかつてオーディオ愛好家にとってかけがえのないパラダイスのような場所でした。時代の波にさらされ、今この地域の歴史と移り変わりに注目する価値はありそうです。

栄華を誇った中華商場 その誕生と取り壊し

わずか8カ月余りの工期を経て1961年に完成し、台北の有名なランドマークとなった商業施設、中華商場は、今でも多くの人の思い出を支えています。約1キロメートルにわたって建てられた3階建ての8棟が連なる施設は、孫文が唱えた八徳にちなんでそれぞれ「忠」、「孝」、「仁」、「愛」、「信」、「義」、「和」、「平」と名付けられました。建物の名前は伝統的でしたが、中で販売していた商品は当時の流行の最先端を走っていました。

中華商場には広さ2坪のテナントスペースが1,644カ所設けられ、商品は各地のグルメや流行



現在のAV機器通り（写真／梁忠賢）

のファッション、新旧のレコードなど何でもあり、どの店にも時を忘れるほど魅力的な雰囲気が漂っていました。中でも有名だったのは音響機器のお店で、当時の台北市民は音響製品や家電を買おうと思い立つと、まず中華商場の「忠棟」と「孝棟」を思い浮かべたほどです。

南投県から台北に出てきたという品嘉音響の店主、曾文清さんは、中華商場の話になると、歳月の刻まれたその顔にぱあっと青春の輝きが広がります。「若いころはよく忠棟、孝棟に行きました。あそこで新製品を買い集めるな



かつての AV 機器通り（写真／台北市観光伝播局）



現在の AV 機器通り（写真／王能佑）

ら間違いありませんでした」と語ります。当時、中華商場にあった海利電子、鴻運音響、楽音堂などのお店が販売していた素晴らしい製品の話題になると、オーディオ愛好家たちの話は尽きません。

中華商場の8棟は6カ所ある歩道橋で連絡していました。商場内のスペースを借りる金銭的な余裕のなかった人たちは、歩道橋上や近くの「騎楼」（ビル1階の軒下で歩道と一体となった部分）で露天販売をし、音響修理で見事な職人技を持つ人もいました。全盛期には中華商場の中と周辺に200店以上のオーディオビジュアル（AV）機器販売店が並び、台湾最大のAV機器商圈と言われました。

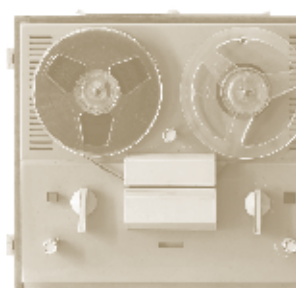




各種の流行アイテムを販売していた中華商場は
買い物客でにぎわっていました。(写真／王能佑)



中華商場があった中華路は台北市の幹線道路となっ
ています。(写真／今周刊)



かつての中華商場 (写真／王能佑)



しかし、都市は建設と取り壊しを繰り返しながら発展するもので、台北も例外ではありません。中華商場は31年間の輝かしい時代を謳歌しましたが、都市再開発に合わせて解体を余儀なくされました。商場内や周辺に入居していた音響機器販売店は近くの中華路、開封街、延平南路一帯に移転し、中華商場の繁栄を引き継ぐかのごとく商いを続けました。

新たな発想で かつての繁栄を再現

都市再開発のため、中華商場は8棟の施設だけでなく、夜空を明るく照らしたネオンの

看板も次々と取り壊され、1992年の冬を前に全ての解体作業が終わりました。しかし、にぎわいが途絶えることはありませんでした。中華路近くに移った音響部品、電気用品店が中華商場の忠棟、孝棟の役割を担い、AV機器やアクセサリーの販売拠点となったからです。

北門電器の黄振南董事長は、中華商場の全盛期に入居することができず、近くの中華路に北門商圈初となる音響機器店をオープンさせました。その後、中華商場の取り壊しに伴い、一部の販売店も近くに移転してきました。黄董事長は「われわれは良い競争関係の中で共存共栄してきました。市場で淘汰された店もありますが、今でも老舗の音響機器店が30店余りあります」と話します。

年配の人々はどうやって商売を続けるかに頭を使いましたが、音響機器店で育った二代目たちにとっては、ラジオ、CDプレーヤー、ポータブル音楽プレーヤーから最新のデジタルストリーミングへと常に進化する電化製品の移り変わりそのものが人生です。科学技術の進展に伴い彼らも大人となり、今では斬新な発想で商圈活性化の責任を担っています。



新中華路 AV 機器通り促進会の黄意婷理事長は、世代間の協力を通じてかつての繁栄を取り戻せると信じています。(写真／梁忠賢)



若いころに雲林から台北に働きにきた北門音響の店主、黄振南さん。(写真／梁忠賢)



新中華路 AV 機器通りの店の多くは 2 代目、3 代目が経営しています。(写真／梁忠賢)

家業の音響機器店、翔韻音響を継いだ藍于婷さんは老舗を守りながら、無料の音楽講座や学校でのスピーカー手作り教室の開催、北門を紹介する初の 360° パノラマ動画撮影といった新たな試みも始めました。映像音響の張庭嘉さんも店の経営だけに甘んじず、人脈を生かして路上アーティストグループに商圈で壁画をペイントしてもらったところ、多くの観光客が記念撮影やフェイスブックでのチェックインに訪れるようになり、台北に隠れたこの AV 機器通りを知ってもらえるきっかけをつくったのです。

新中華路影音電器街(新中華路 AV 機器通り)促進会の黄意婷理事長は「台北市政府がここ数

年、台北駅周辺一帯の再開発計画『西区門戸計画』を進めているため、AV 機器通りに再び客足が戻ってきました」と話します。台北ランタンフェスティバルの開催時には若い行楽客から「台北に AV 機器通りがあったんだ!」という言葉を直接耳にし、何気ないこの一言に非常に感動したそうです。

中華商場が誇った栄華は、解体されてから次第に人々の記憶から消えていったかもしれませんが、近くで商売を続けるお店が、斬新なアイディアでかつての繁栄ぶりを上回るような新たな未来を作ってくれることでしょう。📍

新北投駅舎が里帰り 開業 100 年の歴史 温泉観光の先駆け

文・写真 __ 台北市文化基金会

台北市新北投地域では日本統治時代、日本人が温泉観光産業の発展のため開発に取り組んでいました。1916 年（大正 5 年）には台湾鉄道淡水線の支線「新北投線」が新設され、新北投駅（当時の名称は「新北投停車場」）が開業しました。これが「新北投」の地名の由来となりました。

北投の文化の本質を伝える

新北投支線の終着駅、新北投駅の駅舎は、1988 年の淡水線の廃止に伴い、彰化県のレジャー施設「台湾民俗村」内に移築されました。伝統的な日本式木造建築構造、彫刻が施された軒下の腕木や、屋根から突き出したドーマー窓が新北投駅舎の特徴でした。

近年、文化財保護の意識が高まり、台北市は民間団体と連携して新北投駅舎の里帰りに取り組んできました。紆余曲折もありましたが、閉鎖した



日本統治時代の新北投駅。(写真/呉峻毅氏の所蔵品より撮影)

「台湾民俗村」の財産権を持っていた日栄資産管理が駅舎の里帰りを願う台北市民の熱い思いに打たれ、台北市に無償で寄贈することになりました。駅舎の復元工事は今年3月末に完了し、台北市に現存する唯一の旧駅舎となりました。

新北投駅舎の里帰りを支援してくれた人たちへの感謝を伝えるため、台北市文化局、台北市文化基金会、台北都市交通システム（MRT）を運行する台北大衆捷運、北投の地元住民が共同でオープニングイベントを開催しています。開業から101年経った新北投駅の魅力をぜひ体験しに来てください。📍



XINBEITOU

新北投駅 オープニングイベント

特別展「思い出の停車場—新北投駅の旅立ちと帰郷」

会期

4/1（土）～8/31（木）の10:00～18:00
（月曜休み）。

北投文化などを学ぶ講座「駅站講堂」

開催日

5～12月の毎月1回（不規則）

開催場所は全て新北投駅舎です。イベント詳細はQRコードのリンク先をご覧ください





きらきら輝く水辺へ

◆河浜公園を遊ぶ 素晴らしいひととき◆

文 __ 林盈足

写真 __ 黄建彬、楊智仁



大佳河浜公園：砂場や遊具など設備の整った、楽しくて心温まる親子の楽園になっています。(写真／黄建彬)

川沿いの河川敷に生まれた「河浜公園」はいま、台北の29カ所で整備されています。川や緑地に加え、互いに連絡する自転車道も開通。それぞれ特色を持つ河浜公園は、地元の人々の習慣や暮らしにとけ込み、都市の新しい光景として進化しています。

親子で楽しもう 大佳河浜公園

いつもの夕陽にいつもの川、けれど台北の河浜公園の姿は細かく移り変わり、人との距離もどんどん縮まっています。柯文哲市長は2014年に就任してからというもの、人々の意見を聞きながら、「ベストよりベター」を目指して河川

敷活用計画をブラッシュアップしています。基隆河に架かる大直橋の南西側に整備された大佳河浜公園はその好例です。

「パパ、恐竜がいたよ!」、「みてみて、家が出来たよ!」——休みの日に親子の楽園をテーマにした大佳河浜公園を訪れると、鈴のようによく響く、可愛らしい子供の笑い声があちこちで聞こえます。ここには滑り台やブランコ、遊べる噴水など遊具や設備が整っていますが、子供たちに一番人気なのは何といっても砂場です。

「障がいを持つ子供も一緒に楽しめるような手立てはないでしょうか」——数年前に福祉団体から何気なく上がった声を、台北市工務局が

忘れることはありませんでした。専門家や研究者との議論を重ね、ユニバーサルデザイン遊具の整備計画をスタート、砂場はその第一歩でした。2017年4月4日の児童節（子供の日）を目前に、台湾で最大規模の砂場がついに完成。親子滑り台や、クライムロック、考古体験のできる恐竜の化石に加え、砂を掘る簡単なブルドーザー、大人の目の高さで子供の見守りができる砂場の中のテーブルなど、ユニバーサルデザイン遊具を導入し、障がいのある子供でも存分に遊ぶことができるようになりました。

砂場を皮切りに、これからまだまだ公園の遊具や設備をよりユニバーサルなデザインのものに改良し、真に誰もが楽しめる公園となることが期待されています。

甘い愛情 成美河浜公園

大佳河浜公園から基隆河沿いに上流へ行けば、真っ赤な彩虹橋で兩岸が結ばれています。

ここを越えて少し行った兩岸の河川敷が愛をテーマに整備された成美河浜公園。カップルに人気のデートスポットとなっています。

日の高いうちは、自転車に乗った恋人たちが、各国語で愛の言葉を描いたアスファルトの上を駆け抜け、手と手を取り合い彩虹橋を越えて行きます。夜になると近くのナイトマーケット、饒河街夜市で食べ物を買って、川沿いにある LOVE の字をかたどった石のベンチに腰をかけ、彩虹橋を彩る七色のネオンを見たり、兩岸の街灯に美しく照らされた水の道を歩いたり、ささやき合いながら甘いムードを楽しみます。

たくさんの恋人たちが、永遠に解けない愛に願いを込め、愛を誓う南京錠をここに掛けていきます。鍵を川の中に投げ入れてしまう人もいるので、金属で川が汚染されないよう、ここを管理する工務局はそばに設置した愛のポストに入れるよう呼びかけています。解けない愛を願うと同時に、川の生態系を汚染か



成美河浜公園：成美河浜公園は愛をテーマに、甘いムードを演出。(写真／黃建彬)

ら守るためです。こうして、成美河浜公園を愛を守る聖地になっていると同時に、その甘い愛情を生き物を守る愛の大使として役立てたい思いが込められています。

結婚写真の聖地 古亭河浜公園

成美河浜公園が愛のスタートを象徴するのなら、古亭河浜公園は愛が結んだ花で彩られた神聖な殿堂と言えるでしょう。

情熱的な赤や紫のアンゲロニア（エンジェルラベンダー）、鮮やかな黄のメランポジウム、優雅なコスモスのじゅうたん——夏から冬まで、不定期にテーマごとの花のじゅうたんが登場します。近くには結婚写真の撮影場所として有名な「自来水博物館」があり、近隣では貴重な青々とした芝生に恵まれていることから、この公園も台北で人気の結婚写真の撮影スポットとなっています。

公園の整備にあたり、結婚を控えたカップル、結婚写真を手掛けるスタジオやカメラマンの意見を取り入れ、愛のアーチや幸せのベル、青と白の風車、楽隊、おめでたい「囍」の字など、結婚を祝うオブジェを撮影用に設置しました。ここが撮影に使われるようになってから、多くのカメラマンが「カップルは大喜びで撮影したはいいものの、いざ選ぶ段になって、よく撮れた写真が多すぎて選びきれない、と嘆くんです」と笑います。



古亭河浜公園：隣接する自来水博物館とともに結婚写真撮影の絶好のスポットとなっています。（写真／楊智仁）



歴史と文化 延平河浜公園

風に吹かれて自転車に乗り、忠孝橋と中洲ポンプ場の間の堤防に沿って淡水河の川べりを行くと、タイルで描かれた大稻埕の街の様子が目に入ります。ここが延平河浜公園です。

水門には「大稻埕碼頭（大稻埕ふ頭）」の金色の文字が踊り、ヴェールのかかった過ぎ去りし時代を思わせます。人々の心にいまもなお生き続けるかつての輝きを彷彿とさせる、縮小版の唐山帆船（かつての台湾の貿易に使われた帆船）が置かれ、台湾の商業貿易の中心だった大稻埕の歴史を伝えています。

歴史を語ってくれるだけでなく、風によって角度が変わり光がきらきら反射するウォールも古くからの下町に新しさを添えています。金属片を散りばめた壁面は風で角度を変え、光の

延平河浜公園：延平河浜公園は大稻埕の文化や歴史をテーマに、ここだけの意義や光景を作り上げています。（写真／黄建彬）

反射で輝く「TAIPEI」の文字にひかれてあちこちから自転車に乗って写真を撮影しに来る人が絶えません。「もっと手を高く伸ばして」、「1、2の3でジャンプね」など、古くからの台北人や若い人々が、こうやって素晴らしい思い出を写真に残しています。

河浜公園は台北市民に新たな憩いの場所を提供しています。広々とした空間や緑地、それぞれのテーマに合わせて作られた環境だけでなく、生態系の保全や水はけを確保するなど、さまざまな機能を持つよう整備されています。密集した都市の中で貴重なホッとする空間——安心してのびのびと素晴らしいひとときを過ごせる場となっています。📍



水辺の調べ
愛にあふれる川
◆心ふるえる 2017 台北河岸音楽季◆

文 __ 劉玉林

写真 __ 許宜容、高讚賢

川の流れ、そこには街の魅力があります。川辺はユニークな年中行事やイベントを見守ってくれるだけでなく、行楽客の必見のスポットにもなっています。台北市の風光明媚な川べり、美しい河川敷は、台北市の努力で見逃せない街の風景となっています。自転車に乗り風に吹かれたり、水辺ならではのイベントに参加したり、のびのびと暮らしを送ることができるようになっています。

川の調べ 台北の時代と文化つなぐ

大稻埕は日本統治時代から、台北の政治・経済、社会の発展にとって重要な場所であっただけでなく、台湾の流行音楽の中心でした。特に 1940 年代から 1960 年代にかけ、レコード会社やレコード屋が相次いで設立され、淡水河をはさんだ対岸の三重埔と合わせてレコード産業の集積地となりました。大物歌手や映画スターがこの地域の劇場に登場、きら星のごとくたくさんのスターが集い、にぎわったものでした。



(写真／高讚賢)



2017 台北河岸音楽季では
見応えのあるコンサートと
花火のショーが楽しめます。
(写真/許宜容)

台湾の流行音楽がたどった軌跡をみると、少なからず台北の河がテーマになったものがあります。洪一峰の「淡水暮色」や「淡水河辺」、陳雷の「有影無」、蘇芮の「一樣的月光」、張雨生の「淡水河」、張清芳の「Men's talk」、鄭智化の「淡水河边的煙火」、戴佩妮（ペニー・ダイ）の「淡水河辺」など、どの曲も台北への愛や郷愁が根底に感じられます。

川辺にこだまする 真夏の夜の調べ

音楽は私たちの暮らしの中の喜びの泉です。音楽イベント「台北河岸音楽季」では、音楽のステージに街と水辺を組み合わせ、台北を探索する一連のイベントを展開します。台北のあちこちにメロディーが流れ、楽しい雰囲気をお届けします。

今年はそれぞれの河浜公園、およびその地域の文化に合わせ、一連のテーマに沿ったコンサートやフリーマーケットなどが予定されています。6月下旬から8月末までの毎週土曜日の夜、週替わりで各年代のヒット曲が流れます。オープニングは延平河浜公園の大稻埕

ふ頭で、8月26日のフィナーレは、七夕情人節（旧暦7月7日に合わせた中華バレンタインデー）に合わせて規模を拡大した「青春のダンス」コンサートが開かれます。四葉草、金智娟、MATZKA、中孝介らミュージシャンがステージで歌い上げ、最後に見応えのある花火のショーがエンディングを飾ります。

7月は子供も楽しい 「河岸童楽会」

市民に川辺にもっと親しんでもらおうと、台北市観光伝播局は7月15日から23日まで、大佳河浜公園で子供も楽しめる河岸童楽会を開きます。内容は盛りだくさん、大きなエアクションで作られた水遊びのできるエリアや、多種多様なステージに遊び心あふれるゲームが勢ぞろい、家族そろっての参加にぴったりです。

今年もまた、音楽と楽しいイベントで、台北の夏の川辺を彩ります。川のふところに抱かれ、夕陽が映える美しい淡水河、基隆河の波や光と戯れつつ、ともに青春の歌を聴きながら、楽しく夏を過ごしてみませんか。📌

カナダ駐台北貿易事務所 マリオ・サント - マリー所長

文 __ Rick Charette 写真 __ 楊佳穎

さかのぼること 2008 年、1 人の男性が政府の投資促進チームの一員として遠い北の国から台北に到着した。Ilha Formosa —— “麗しの島” と 1500 年代初期にポルトガル人の船乗りによって名付けられたこの地にやってきたのはそれが初めてだった。彼の国の人々は祖国を “Great White North（北の白い大地）” と愛を込めて呼ぶ。彼は台北でわずかな時間を過ごした後、台湾が同じように素晴らしい場所だと思うようになった。

彼の名はマリオ・サント - マリー。母国はカナダ。偶然にも、彼はあの訪問よりはるかに長い時間を台湾で幸せに過ごしています。サント - マリーさんとは、カナダ駐台北貿易事務所（CTOT）の事務所長、その人です。

サント - マリーさんはニューデリーとシドニーで外交官を務めた後、台湾へやってきました。「台北の役職をオファーされたのは幸運でした。シドニーと台北はアジア・オセアニア地域で最も需要があり、人気も高いポジションです。現在、私は間を置かず 3 カ所目の海外任務に就いていますが、外交官としては非常に珍しいことです。」と感謝の言葉を口にします。

2008 年の台湾滞在はとても短く、わずか数日間でした。印象は「たくさんのオートバイ、そして美味しい食べ物がある非常に忙しい町」だったそうです。そして「高度な技術的進歩にも感銘を受けました」と言います。

台北——素晴らしい配属先

なぜ台北が配属先として人気が高いのか、サント - マリーさんは「一番にこの街は非常に感じが良い。アジアの主要な首都を見ると、都心に住んでいて汚染が大きな問題とならない都市は多くありません。さらにすべてが機能しています。もちろんここは都会ですから、交通の混雑はあります。しかしインフラが整備されているので、公共交通機関で簡単に目的地に行くことができます」と説明します。

「そして人々が魅力的です。彼らは控えめです。大都市にいるのにストレスを感じることがありません。台北 MRT に乗る時—私もそうしますが—みんな並んで待ちます。誰もが非常に礼儀正しく規律を守り、生活をより快適なものにしています。言葉が話せなくても誰かが助けてくれます。英語を話せないとしてもね。これは大きな利点です。オープンな社会は民主的で、個人の権利が尊重されています。非常に安全な町

CTOTがしていること

「私の主な任務は台湾におけるカナダの認知度を高めること。そしてカナダと台湾の友好と協力関係を強化することです。」

サント・マリー事務所長によれば台湾には約6万人のカナダ人がおり、ほとんどが二重国籍者だそうです。CTOTは、この世界で4番目に大きいカナダ人国外居住者コミュニティを形成する人々に対して各種業務を行っています。CTOTはまた重要な通商サポートチームもあり、カナダ企業と台湾企業の提携を促進しています。「台北101のチューンドマスダンパー（地震や風の揺れを抑える制振装置で、観光スポットにもなっている）はカナダの技術で作られたもので、私はこれを非常に誇らしく思います。またカナダのボンバルディア社は台北MRTに車両を提供しています。このほか、教育や観光を通じてカナダと台湾の人々の友好を促進することも私たちの仕事です。どちらの国でも観光客は大きく増加しています。CTOTはまた台湾政府とエネルギー、社会の高齢化などの課題を共有しています。」



(写真／楊佳穎)

でもあります」サント・マリーさんは、世界ランキングで台北が世界で最も安全な都市のひとつに選ばれていると語りました。

「加えて、台北は上質なレストランがあることでも高く評価されています。ですから体調を悪くする心配はありません。気候も快適です。2～3カ月雨の季節はありますが、他の地域では6カ月雨が続くところもあります。」

また台北からわずか2～3時間で東京、マニラ、香港、上海、北京など他の魅力的な場所へ行くことができます。

「これらすべてがひとつになった街です。子供がいれば、さらにパーフェクトですね。」

印象—今と昔

2008年当時の印象と、駐在してから感じるようになった印象について、サント・マリーさんは話します。「もちろん今も食べ物は素晴らしく、オートバイもたくさん走っています。しかし最も印象的なのは人。これは台湾の重要な財産ですよ。非常に礼儀正しく友好的ですが、これは日本統治時代（1895～1945年）から受け継がれたものかもし

れません。と同時に非常に表情豊かに思いを表現してくれます。これは素晴らしいことです。」

「もうひとつ、ここで強い印象を受けるのは仕事に対する倫理観です。これについて他国に拠点を置く同僚たちと話し合うのですが、台湾の人々は非常に勤勉で献身的です。同僚たちすべてが同意し、この見方を支持しています。」

民間企業でも同じだと言います。「広州のある企業と一緒に働く人から、台湾で1人がやる仕事を中国でやると3人必要だと聞きます。台湾の労働者は効率や、結果を出すことに強い意欲を示します。」

また、せわしない都会にも関わらず、台北ではリラックスできる場所を簡単に見つけられるのもお気に入りです。「街の作りが好きです。碁盤目状に作られた主要道路、その中を小さな通りと路地が走っています。小さな公園もあり、大都会でも車やオートバイの音が聞こえない静かなオアシスが簡単に見つかります。素敵なお店やカフェ、食堂が集まるゆったりした場所に“静けさの島”が作られています。とても合理的ですね。」

偶然にも、サント - マリーさんが台北に着任したのは前回の総統選挙の直前でした。「とても印象的でしたね。歴史の浅い民主主義の中、選挙がいかに穏やかだったか。政権の引き継ぎも平穏に進みました。初めから終わりまで、選挙の前後にもデモがありましたが、すべてが整然と行われました。この表現の自由や、それがこんなに短期間に確立したことに感銘を受けました」台湾は他の国々に先駆け輝かしい先例になったと言います。

故郷と台北—— ライフスタイルの違い

「外食する人はカナダより多いです」と彼は言います。「ここにはリーズナブルで良い選択肢がはるかに多いです。カナダよりも家が小さいことが理由のひとつのようで、レストランが社交の場となっています。他にお気に入りの生活習慣はよく歩くことです。カナダでは牛乳やパンを買うようなことにも車が必要ですが、台湾なら1～2分歩けばすぐコンビニがあります。」

この他の日常生活のニーズもほとんど全てが満たされている、と彼は付け加えます。台北は大都市にしては生活費が比較的安いそうです。サント - マリーさんは台北の役職に就任した後、自動車を購入しようと思っていましたがその必要はないことにすぐ気づきました。奥さんとこの島のどこかへ出かける時はいつも車をレンタルしています。

台北で経験すべきこと

この街を本当に楽しむなら、やるべきことがいくつかある、とサント - マリーさんは言います。「自転車に乗ること。私は妻と自転車であちこち走り、家族経営の食堂やカフェ、いろんな店を見つけるのが大好きです。この街は“自転車での探検”にふさわしい。レンタサイクルを利用すれば簡単です」彼はまた自転車レンタルスポットが点在する川沿いのサイクリングコースも気に入っています。

「それに家族で切り盛りする地元の食堂が大好きです」と言います。「親切で、自分の料理



ハッピーバースデー、カナダ！



1867年7月1日、英国の植民地から生まれたカナダという若い国家にとって、今年は重要な年です。CTOTはこの国の建国150周年を祝うため、1年を通じて数々の特別なイベントを開催します。5月24日に実施された「カナダ150」記者会見では、サント・マリー事務所長がエアカナダのバンクーバー／台北線が14年の歳月を経て再開すること、さらにアパレルブランド「ルーツカナダ」の旗艦店が台北101にオープンし、この由緒あるカナダ企業の115番目の店舗となることを発表しました。7月1日には年に1度の「カナダ・デー」が台北市客家文化テーマパークで開催されます！また10月には「マッケイ博士チャリティーパーティー」が行われます。詳細はCTOTのウェブサイト(www.canada.org.tw)をご覧ください。

に誇りを持っています。台湾の屋台料理もおすすめします。冒険してください。夜市には探究すべきグルメがすべてあります」つい最近、猪血糕（ブタの血にもち米を加えて蒸したもの）のモチモチした食感の魅力を知ったそうです。

台北は山の境界と登山道が都心に近く、台北盆地を真下に望むことができます。熱心なハイキング愛好家でもある彼は、「簡単にハイキングできます。周囲を囲む山々にたった30分で登ることができるんです。台北での生活は容易に自然と触れ合えます。街の大きさの割に、素晴らしいハイキングコースがたくさんあります。天気の良い日には台北市立動物園へ行って、それから猫空ロープウェイで山へ登ります」と語ります。猫空は魅力的な茶芸館が多数あるお茶の産地です。

1人よりグループとくに友達となら、別のおすすめもあります。『もし他の人たちとなら、西門町（数多くの由緒ある劇場や映画館、歩行者天国のショッピングストリートで有名）で映画を観ると楽しく夜を過ごせます。それから店を覗いてみたり、人間観察をしたりして、最後に地元のマッサージ屋さんで足裏マッサージをするんです。』

海外の旅人が考える台北の都市計画

サント・マリーさんは、台北の都市計画に対する自身の意見は先入観—例えば好みの余暇の過ごし方などに基づいている、と言います。「台北は優れた公共交通システムと素晴らしいサイクリングコースがありますが、もっと増やすべきだと思います。これらは国際的にアピールできる大きな魅力です。それに電車の乗車券の購入なども、もっと簡単にできると思います。地元の人にとって簡単な手段はいくつかあるけれど、セブンイレブンのibon（マルチコピー機）のような端末の操作は中国語が分からない人々のことを考慮していないからです。」

台北はアジアで最も暮らしやすく愛すべき町のひとつだと、サント・マリーさんは繰り返します。「主要な大都市、とくに首都は人々をその国へ引き込む強い魅力を持っているものです。ここには確固たるブランドを創造する素晴らしい可能性があります」そしてこれは国際的なマーケティングにおいて、台北市だけでなく中央政府の課題でもあると確信しています。①



(写真／楊佳穎)



深い海に 洗われたふくよかなカキ 美味しいカキ料理 台北で楽しもう

文 — 焦桐

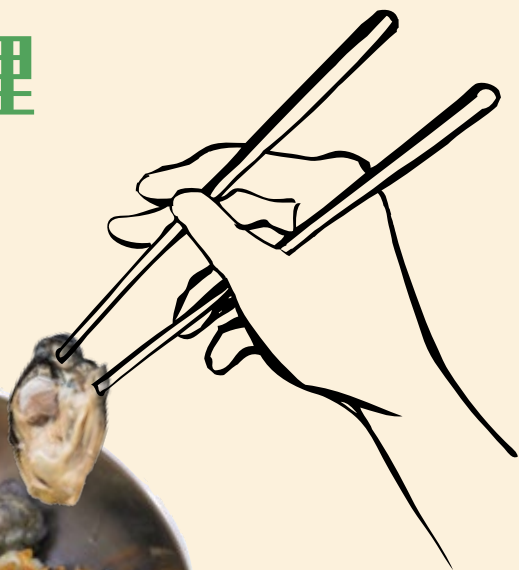
写真 — 焦桐、楊智仁

布袋鮮の蚵の
「乾拌鮮蚵」。(写
真／焦桐)

『中国時報』で働いていた10数年の間には、よく「布袋鮮の蚵」と「陳記腸蚵專業麵線」でカキを味わったものでした。どちらも台北市の万華と新北市の板橋をつなぐ華江橋のたもとにあるお店です。

粒ぞろい たまらない美味しさ

「布袋鮮の蚵」の料理はほぼステンレス食器に盛られています。ここで使われているカキ



は台湾で普段見られるものよりかなり大ぶりで、よく肥えて新鮮です。カキの
お好み焼き風「蚵仔煎」

やカキスープ「蚵仔湯」、片栗粉をまぶしたカキをさっと湯がいて調味料とあえた「乾拌蚵」などどの料理も魅力的です。「蚵仔湯」は巷でみられるように、ショウガ、九層塔（台湾バジルと呼ばれるハーブ）、揚げたエシャロット、台湾セロリなど香味野菜で味を整えていますが、カキがふっくらとしているからこそこんなにも美味しいスープになるわけです。カキをそのまま生かした「乾





拌蚶」は言うまでもありません。「蚶仔煎」は、片栗粉ばかりにならないよう溶き卵をたっぷり使います。個人的に思うのは、一般のお店では片栗粉を使いすぎて水っぽく、こういう悪しき習わしが積み重なることで、「蚶仔煎」の美味しさが損なわれています。

目と鼻の先にあるカキ入りとろみスープ麺のお店、「陳記腸蚶專業麵線」のカキもよく肥え、モツ（大腸）もしっかり煮込まれ、香り高く食べごたえがあります。中国の神話に登場する美女・嫦娥（じょうが）を看板にあしらっているのは、カキとモツを表す「腸蚶」の発音にちなんだもので、ダジャレ感がありますが、それでも麺は本当に美味しいです。別々に仕込まれたそれぞれ個性あるモツとカキが、最も素晴らしい形で一つの碗の中で出会い、仲良くマッチしています。

最高の美味しさを産地直送

「東石順記」の海の幸たっぷりのお粥「海産粥」、カキチャーハン「蚶仔炒飯」、「蚶仔煎」も見事なもので、カキが絶妙の味わいを出しています。お粥にはエビや魚、ハマグリ、イカなどが惜しげもなく使われ、食べごたえがあります。カキチャーハンは、熱すると水

東石順記の「蚶仔炒飯」。(写真／楊智仁)



布袋鮮の蚶

📍 和平西路3段198号
(華江橋そば)
☎ (02)2308-3463

陳記腸蚶專業麵線

📍 和平西路3段166号
☎ (02)2304-1979

東石順記

📍 西昌街104号
☎ (02)2381-3535

分を出すカキで作るため水気の調節が難しく、
ちょっとうっかりするとべちゃべちゃしてし
まいます。

台湾南部、嘉義の東石漁港はカキの水揚げ
量が多いことで知られ、東石出身の店主はこ
れを看板に、毎日ふるさとから新鮮なカキを



東石順記の「海
産粥」。(写真／楊
智仁)

取り寄せています。店先の
屋台にはさばいた虱目魚（ミルク
フィッシュ）がきれいに並べられ、ハマゲ
リやエビ、イカ、カキが調理されるのを待っ
ています。鍋がぶつかる音はまるで美味しさ
を知らせてくれているよう。ときどき注文す
るミルクフィッシュの焼き魚は大物で、選り
すぐって仕入れていることがよく分かります。
この魚は脂がよく乗っているため、煮魚より
焼き魚にしたほうが、脂を加熱したいい香り
がすると思い、家で作るときには焼き上がり
にレモンの皮を添えます。もちろん魚のかぶ
とも目がない私は、時間がある時に買って
家で煮込んだりします。うちの娘にとっては
「おやじの味」といったところでしょう。T



本編は台北市観光伝播局の書籍『味道台北旧城区（台北下
町の味）』からの抜粋です。美食を訪ね、追求して10年余に
なる作家・焦桐さんが艋舺、大稻埕、大龍峒などを半年かけ
て自らめぐり、中から167軒の店を厳選しました。旅人を台
北の懐かしい味の探索へと誘います。

『味道台北旧城区（台北下町の味）』

焦桐著／定価 250 台湾元／台湾全土の大型書店で購入でき
ます



台北茶話

大稻埕の純情・ かみしめる甘さ

文 __ 王瑞芬

写真 __ 有記名茶、高伝棋



茶葉選びの様子。
(写真／有記名茶)



茶葉精製の流れ。
(写真／有記名茶)



(写真／高伝棋)

淡水が開港し貿易を始めた 1860 年、淡水河上流にある大稻埕の水路も世界に開かれました。西洋から持ち込まれた新しい考え方や趣味は、探求心や視野を広げるとともに、さまざまな商業が生まれ、大稻埕の茶葉貿易もその一つとして発展しました。1869 年から 1895 年にかけては、大稻埕の茶葉産業が最も盛んな時期で、ふ頭のそばには茶葉の入った木箱が山のように積み上げられ、人々がせっせと貨物を積み下ろす光景がみられ、大稻埕は台湾で最も重要な茶葉産業の集積・流通の地となり、台湾一の茶葉輸出量を誇りました。

台湾茶に光あてた茶貿易

大稻埕の茶葉貿易と言えばこの二人、ジョン・ドッド氏と李春生氏を忘れてはなりません。

淡水の港が開かれてからというもの、西洋の商人が次々に台湾に商材を求めてやってきました。英国の商人ドッド（杜徳）氏はそれに前後して、台湾北部の山間部にショウノウ（樟脳）調査のため訪れたとき、台湾の土壌や気候、環境が茶樹の生育に極めて適していることを発見しました。そこで、中国のアモイで茶葉を扱っていた李春生氏とともに茶葉の買い付けを始め、台湾北部で茶葉事業を展開することとなりました。



テーブルを囲んで茶葉を仕分けする様子。
(写真／高伝棋)



製茶にはたくさんの人手を要しました。
(写真／高伝棋)

ドッド氏は当時、北部の農家に茶葉の生産を奨励しました。まず茶のふるさとも言われる中国の福建省安溪からウーロン茶の苗を取り寄せ、農家が奨励品種を購入できるよう貸し付け金も用意しました。茶葉の質の向上を追求し、製茶の設備を整え、さらに福建から製茶職人を大々的に招聘し、大稻埕でウーロン茶の製茶に取り組みました。1869年、ドッド氏は大型帆船2隻に13万キログラム近いウーロン茶を積み込んで米国のニューヨークに乗り込みます。これが大好評を博し、台湾茶葉の欧米市場開拓の先駆けとなりました。「フォルモサ・ティー」の名は世界的になり、多くの外国商人が大稻埕に店を構えるようになったのです。

茶の香りあふれる大稻埕に

淡水河沿いの貴徳街は、当時の台湾二大商人、李春生氏と林維源氏の出資で整備されました。茶葉を扱う問屋街であり、洋館街であり、外国人の集住地域であるだけでなく、多くの地元の大商人がここに瀟洒な洋館を立てました。茶葉を扱う店が多かったため、茶葉



(写真／高伝棋)

のすがすがしい香りが漂う、台北城内で最も香り高いところだったと言えるでしょう。

茶葉貿易が活発になったために、大稻埕はわずか数十年で一躍発展、商圈が急速に広がりました。現在の迪化街、甘州街、民生西路の一帯は当時名の知られた茶葉商店の集積地として最盛期には200店余りが林立し、日本統治時代まで栄えました。現在ではかつてのように輸出は盛んではなくなりましたが、大稻埕には今でも品質にこだわる老舗が多く残り、台湾の茶文化を引き継ぎ、伝えています。📍



人の手で不純物を取り除きます。(写真/有記名茶)



機械を回して茶葉を選び抜きます。(写真/高伝棋)



茶葉の重さを量る様子。(写真/有記名茶)



一杯のそばに込める幸せの哲学

幸せ呼ぶそば職人

井川雅樹さん

文 __ 江欣盈

写真 __ 施純泰

ラーメンが情熱にあふれるポップミュージックで、うどんが温かい記憶を思い出させる深夜放送の映画だとすれば、素朴ながら深みのあるそばは詩に例えることができるでしょう。中国・唐時代の詩人、白居易の作品『村夜』の中に「霜草蒼蒼虫切切／村南村北行人絶／独出門前望野田／月明蕎麦花如雪」という一節があります。そこに描かれた情景は「霜の降りた秋の草むらにかぼそい虫の音が響き、村のあぜ道を行く者は誰もいない。詩人がひとり門前に立ち、田野を望むと、月の光に照らされた蕎麦の花が雪のように白く大地を覆っていた」というもの。たった4行の簡単な詩ですが、秋に育つソバについて多くのことを語ってくれます。彰化県二林鎮では、この詩に登場するような光景を毎年10月から12月にかけて目にすることができます。ただ、一杯のそばから伝わる詩的感覚を存分に味わいたいならば、日本から来たそば職人、井川雅樹さんが腕を振るう「おそば こうこ（蕎麦麵 幸呼）」に立ち寄ることをおすすめします。

(写真／施純泰)





スーパーなどで市販される乾麺タイプのそばとは違い、打ち立て生麺のゆで時間はわずか約1分。十割そばはほとんどコシが出ないため、正確にゆで時間を見極めなければ、すぐに弾力と香りがなくなります。(写真/施純泰)



ゆで上がった麺はすぐに氷水に入れ、素早く、優しくかき混ぜ、ぬめりを洗い落とします。そうすることで、さっぱりした口当たりが生まれます。(写真/施純泰)



氷水でしめた麺をざるに乗せる盛り付けは最も一般的、つまり定番のスタイルで、そば本来のおいしさを味わうことができます。(写真/施純泰)

東京から台北へ 腕まくりして厨房に

金曜日の午後2時、台北市光復南路ではランチのピークは既に引いたにもかかわらず、「おそば こうこ」の店内にはまだ4〜5テーブルにお客さんが座り、厨房の中では井川さんがそばをゆでたり、水で洗ったり、盛り付けたりと大忙しです。台湾人が日本料理店に抱く隠れ家的でほの暗いイメージとは異なり、こうこは質素で明るく、大きなガラス窓を通して外から店内が丸見えといった店構えで、とても親しみやすい雰囲気包まれています。これは井川さんの優しく穏やかな性格を反映しているようです。

「日本では、若い人は味が濃くて脂肪分が多く、おしゃれな感覚をもつラーメンを好みますが、身

体の変化を意識する30代はそれほど濃くないうどんが好きになり、40歳を過ぎると健康的であっさりしたそばが体に負担が少なく、おいしいと感じるようになります」——そう話す井川さんにとって40代前半は、味覚の変化以上に人生の大きな転機を迎えた時期だったそうです。

約10年前に観光で台北を訪れた井川さんは、「街の中には日本ブランドのレストランが多く、ほとんどの人がちょっとした日本語を話せるため、とても便利なところだ」と好印象を持ちました。ただ一方で、台北市の日本料理店で出されるメニューは、その大半を寿司、ラーメン、うどんが占め、そばは「日本三大麺類」の一つであるにもかかわらず、コンビニのざるそば以外ほとんど売られていないことに気づきました。「そばの良さを皆まだ知らない。日本と台湾はさまざまな部

「こうこ」の看板メニュー、天ぷらのざるそばは香りと口当たりがバツグン。魚やえび、数種類の野菜を使った天ぷらは揚げたてサクサク。自分でおろした阿里山産わさびを添えれば風味がさらに増します。
(写真／施純泰)



分で近いところがあるため、きっとそばは受け入れられるに違いない」と考えた井川さんは、長年勤めた食品開発会社を辞め、海を渡ることを決意。腕まくりをしてソバの実選びからそば作りを始めました。

日台が一つになった 新鮮なそばを手打ちで

「以前勤めていた食品会社では、一声指示すれば工場ですぐに麺ができ上がりましたが、実は手打ちそばが持つ感覚がとても好きなんです」と話す井川さんは、煩わしさを厭わず毎日午前と午後の2回、そばを打ち、それぞれ昼食と晩ごはんを食べに来るお客さんに提供しています。そば粉は彰化県二林鎮から冷蔵輸送したソバの実を店内で製粉したものを使用。これで手打ちしたそばを打ち立ての状態で食べてもらうようにしています。「新鮮さ」こそ、こうこの十割そばが持つ香り高さの秘訣なのです。食品会社で仕入れ業務を担当した経験を持ち、現地の旬な食材を使用することにこだわる井川さんは、甘さの中に苦味のある日本のソバの実とは異なり、温暖な気候の中で育った二林のソバにはフルーツのような独特の香りと甘さがあると言います。その実から作られた麺は、かつおと昆布のだし

に醤油を加え、すり立ての阿里山わさびを添えたそばつゆに付けてもよし、宜蘭名物の桜桃カモ（チェリーバレー種ダック）や愛文マンゴー（アップルマンゴー）、台湾産豚肉などと合わせてもよし。温度や味付けを含めて厳格な日本の作法とは一風異なる台湾独自の味わい方も可能なのだそうです。

小麦から作られたコシのある麺とは違い、まして100%そば粉で作られた十割そばは柔らかく切れやすい性質を持ち、良い麺を打つには職人の腕と経験が大きくものをいいます。ゆで上げたばかりのそばが持つ弾力や歯ごたえは時間とともにどんどん失われていくため、できるだけ早く味わうものです。しかし台湾の人々にはおしゃべりをしながら食事を取る習慣がある上、そばの特性や食べ方をよく知らないため、中にはざるに乗ったそばに直接つゆをかけて食べる人もいたそうです。そんな文化の違いに直面した井川さんは当初、お客さんの横で早く食べるよう急かしていたと言います。幸い、彼の奥様が辛抱強く一人一人に説明し続けたおかげで、時間はかかったものの店を訪れるお客さんたちの間にそばへの理解が広まっていきました。こう

して今では当時の苦労を懐かしい思い出として達成感とともに振り返ることができるようになりました。

台湾へ来て5年。手芸やアートを愛する奥様は、台北市の美術館巡りを楽しんでいます。一方、井川さんはマンゴーと淡水の夕日が好きだそうで、彼が心に思い描く台北の色はほんのり赤みを帯びているのかもしれない。限られた文字で人柄や才能を発揮するのが詩ならば、料理はその土地と文化を最短距離で結ぶ存在と言えます。日本文化を映し出すそばは、細長く切れやすいその性質が長寿と厄除けによいとされる点で台湾の「麵線」によく似ており、日本では毎年、大みそかに食べるものとして知られます。台北の人々と同様、井川夫妻も1年の最後の日が楽しみだといいます。なぜならその日は、いつも静かな店内がカウントダウン花火の始まりを待つ人で大にぎわいになり、文化を超え人の温かみに包まれるからです。台北であれ、東京であれ、おいしいそばを食べた人の笑顔に違いは

ありません。まさに井川夫妻が言うように「『こうこ』は幸せを呼ぶおそば屋さん」なのです。①



台湾在住5年の井川雅樹さん。中国語は流暢とは言えないものの、コミュニケーションには十分。取材時に紙とペン、タブレットを準備して言葉で表現しがたい内容を図や体を使って伝えようとするその姿からは、そばに対する並々ならぬ情熱がうかがえます。(写真/施純泰)



幸呼蕎麦麵
おそば こうこ



📍 光復南路 260 巷 34 号

🕒 11:30-14:30, 17:30-21:30

(写真/施純泰)

暑い…夏の台湾はまるで小籠包の蒸し器
 の中ですね。でも大丈夫、台湾にはこんな夏
 にぴったりの飲み物、西瓜牛奶（スイカミ
 ルク）があります！んっ？西瓜（スイカ）に…
 ミルク？と思ったあなた！騙されたと思って
 ぜひ飲んでみて！甘さいっぱい西瓜をたっ
 ぱり使ったジュースで、一口飲めばそのさわや
 かさで暑さもぶっとびますよ！

台湾の西瓜

そうそう、日本で西瓜というとまん丸のイメー
 ジですが、台湾にはなんと楕円でワイルドサイ
 ズ、特大の物があるんです。シャクっと噛めば
 これまた口いっぱいに甘～いジュースが広が
 ります。一度食べ出すと止まりませんよ。暑い
 から食べたい、そして暑いからこそまい台湾
 の西瓜。夏の今しか味わえないので、ぜひお試
 しあれ！

作・絵 Iku 老師（佐藤生）

Facebook ファンページ「Iku 老師」

www.facebook.com/ikulaoshi

facebook ikulaoshi



Spinda

3つのアート フェスティバル

芸術とともに情熱的な台北の夏を

文 __ 財団法人台北市文化基金会

写真 __ Ani Antonova、Jerry Shulman、葛昌恵、Bruce Jackson、手放開工作団隊 & 追困実験室

真夏の台北で最もわくわくする芸術の饗宴
がまもなく始まります！「台北児童アート
フェスティバル」、「台北アートフェス
ティバル」、「台北フリンジフェスティバル」
の3つのアートイベントは国内外の素晴ら
しいプログラム、パフォーマンスやイベン
トで台北という街を満たし、さまざまな年
代の観客に異なるアート体験を提供します。

ダンスと音楽が交わる「楽しい農
園」。大自然にこだまするような歌
声を聞けば血に流れる情熱がリズ
ムを刻み始めます。

(写真／Ani Antonova)

親子連れに大人気—— 台北児童アートフェス

今年の台北児童アートフェスティバルのテーマは「想像を超えた想像」。多彩なプログラムを通じて、みなさんをこれまでの枠組みを超えた外の世界へと誘います。例えばミロの絵画から鮮やかな色彩が広がるダンス作品「輝く宇宙」、影絵と人間が演じる「逃げるルーラ」、雑技と音楽演奏の2人組サーカス「空飛ぶピアノ」など。またこれまではあまり見る機会がなかったアフリカ音楽と文化「楽しい農園」、環境問題へテーマを広げた「始めよう、すべてが終わった後で」、家庭教育の「パパのパパのパ

台北児童アート
フェスティバル



パの宝物」など、私たちの心を打つものばかりです。この数年大人気の「親指こぞう」は海外とのコラボレーションで製作された、イタリアの前衛現代劇団とディレクターによる作品です。子ども向けの芝居という枠を越え、大人もじっくり楽しめる作品です。

このほか、台北児童アートフェスティバルでは台北の各エリアで屋外イベントや地域コミュニティの無料パフォーマンスなどが行われます。例えば剥皮寮歴史街区のインタラクティブアート「大驚・小怪（おっかなびっくり）」は、頭を動かして考え、手を動かして参加する過程が展示の最も重要な一部分となります。開催期間は6/30（金）～8/6（日）。ぜひみなさん気軽に参加し、足を止めて鑑賞してみてください。

「逃げるルーラ」は映画のテクニックと、生身の人間によるパフォーマンス、影絵が織り成す感動の成長物語です。（写真／Jerry Shulman）





「台北ノート」は王珣、朱宏章、謝盈萱ら台湾の実力派舞台俳優20人と日本の演出家・平田オリザ氏による近未来における人類の生存をテーマにした作品です。(写真/葛昌恵)



台北アート
フェスティバル

台北アートフェスティバルは「国際共同製作」に取り組んでいます。今年はミュンヘン現代国際ダンスフェスティバル(Dance München)と共に「少数民族」を製作、中国ダンス界で最も人気のある振付師、楊朕氏による革命のダンスが繰り広げられます。また台湾の盗火劇団と国際舞台芸術ミーティング in 横浜(TPAM)の共同製作である「台北ノート」は日本の平田オリザ氏が演出する作品で、美術館で繰り広げられるさまざまなシーンから世界政治の問題を描きます。

世界のアートが台北に—— 台北アートフェス

今年第19回を迎える台北アートフェスティバルは「都市、そしてその未来」をテーマとして8/7(月)～9/17(日)まで開催されます。耿一偉アートディレクターは「大都市の国際空港が世界各地とつながっているように、アートフェスティバルは文化の国際空港である」と考えています。このフェスティバルは台北と海外の各都市が共に歩み、共同製作を通じて交流するイベントです。

今年の台北アートフェスティバルには見ごたえある11作品が登場します。米国ウースターグループが音楽アルバム「テキサス刑務所の黒人民謡」を新たに解釈した舞台「THE B-SIDE」は台北で世界初の上演となります。さらにドイツ・ベルリンのドイツ座が魅力満載の名作「ゴドーを待ちながら」を携えてやってきます。

耿アートディレクターは、「心に世界があれば、その地は国際的になる」と考えており、これらの都市を超えたプロジェクトやパフォーマンスによって台北アートフェスティバルをひとつの入口にすることを目指しています。そして観客が地元にながら世界の芸術を体験し、このフェスティバルのムードが台北全体に広がることを願っています。

米国の人気前衛カンパニー、ウースターグループが初来台。新作「THE B-SIDE」は音楽アルバム「テキサス刑務所の黒人民謡」を題材としています。(写真/ Bruce Jackson)





手放開工作団隊&追困
実験室の「冥王星」は
2016年台北フリンジ
フェスティバルで「明
日の星」賞を獲得。今年
のフェスティバルに招
待され、再演が決まり
ました。(写真/手放開
工作団隊&追困実験室)

自由な発想で 10 年—— 台北フリンジフェス

台北フリンジフェスティバルはスコットランド・エディンバラの「エディンバラ・フェスティバル・フリンジ」から生まれた自由で実験的、出場のための審査がない、新しいクリエイターが思いのままに表現できるイベントです。さまざまなスタイルの不規則な空間で行われるプログラムは、台北フリンジフェスティバルの最大の魅力です。今年の会場は、昔ながらの台北のムードに満ち、1キロメートル余り歩くことができる集合住宅「華江整宅」、100年近い歴史を持つ大稻埕の老舗「新芳春茶行」、淡水河の風景を楽しめる「大稻埕クルーザー」、台湾のミニシアターを代表する「牯嶺街小劇場」をはじめ、幼稚園、日本統治時代の病院、打ち捨てられた寺などです。

このほか、台北フリンジフェスティバル 10 周年を記念するイベントもあります。このフェスティバルの歴史と芸術文化環境の変化をまとめた「台北フリンジフェスティバル 10 年特別号」が年末に出版予定のほか、2つの特別パフォーマンスが予定されています。ひとつはフェスティバルの協力チームを招き、コメディドラマを集めて上演する「Gala Night フリンジフェスティバルを祝う夜」を開催。「笑って心配事もどこへやら」となること間違いなし。もうひとつはこれまで台北フリンジフェスティバルで 1 位を獲得した 2 組の作品、中堅世代代表である高俊耀の「七種の沈黙：憤怒」、そして新世代代表の手放開工作団隊 & 追困実験室による「冥王星」が上演されます。

第 10 回台北フリンジフェスティバルは 8/20（日）～ 9/10（日）まで開催。台北 36 カ所のさまざまな空間で 159 組の異なるスタイルのパフォーマンスが行われます。ぜひみなさんもフェスティバル 10 周年と一緒に楽しみましょう！

台北フリンジ
フェスティバル



旅のお役立ち情報

桃園国際空港から台北市までのアクセス

台北市と桃園国際空港の交通手段には、スピーディーな桃園国際空港 MRT、安くて便利な空港バス、安全で快適なタクシー、専門的で質の高い送迎サービスがあります。いずれも所要時間と料金が異なりますので、必要に応じてお選びください。

タクシー

乗り場：第一ターミナルの到着ロビーの北側、第二ターミナルの到着ロビーの南側

片道料金：メーターの料金 × 0.15 + 高速道路料金。
台北市内まで約 NT\$1,100 元

第一ターミナルタクシーサービスセンター
電話：(03)398-2832

第二ターミナルタクシーサービスセンター
電話：(03)398-3599

空港バス

乗り場：第一ターミナル一階の到着ロビーの南西側、第二ターミナル一階の到着ロビーの北東側

運行会社：国光客運、長栄巴士、建明客運、大有巴士の 4 社
片道運賃：NT\$85 元～NT\$145 元

所要時間：路線によって約 40 分～60 分 (大有巴士は停車バス停が多いため約 60 分～90 分)

運行間隔：約 15 分～20 分間隔

桃園国際空港 MRT

乗車駅：A12 機場第一航廈駅と A13 機場第二航廈駅
片道料金：NT\$160 元



台北 MRT

営業時間：06:00 ～ 24:00 24 時間お客様専用ダイヤル：(02)218-12345

種類	料金
 IC トークン (片道切符)	NT\$20 元～NT\$65 元
 悠遊カード (EasyCard)	価格：NT\$100 元 / 枚 (チャージ金額を含まない)。毎回利用時に料金が差し引かれます。コンビニまたは特約店でチャージ可。
 一卡通 イカートン (iPASS)	MRT 各駅のインフォメーションカウンターなどで販売している買取式 (デポジットと使用可能金額を含まない) のプリペイドカード。 - 対象：誰でも使用可能。 - 価格：NT\$100 元 / 枚 (チャージ金額を含まない)。 - 購入場所：リアル店舗、ショッピングサイトおよび MRT 各駅。 - MRT 乗車料金が 1 回ごとに 2 割引になります。 - 乗換割引：1 時間以内にバスと MRT 間の乗換をした場合、1 回につき NT\$8 元お得になります。
 MRT 1 デイパス	NT\$150 元
 台北観光パス (Taipei Pass)	バス或いは MRT の改札機で使用し始めてから、有効使用期間内に何度でも台北 MRT、台北市及び新北市のバスに乗車できるパスポート (Taipei Pass マークのあるバス) です。MRT の各駅で販売しています。 1 デイパス：NT\$180 元 2 デイパス：NT\$310 元 3 デイパス：NT\$440 元 5 デイパス：NT\$700 元 1 デイパス (猫空ゴンドラ版)：NT\$350 元
 台北 MRT フリーパス (Taipei Metro Pass)	24 時間パス：NT\$180 元 48 時間パス：NT\$280 元 72 時間パス：NT\$380 元

お知らせ

市のサービスを便利にご利用いただけるよう、台北市では 1999 市民ホットラインを実施しています。市内電話、携帯電話、インターネット電話 (公衆電話は除く) からフリーダイヤル「1999 台北市民ホットライン」をご利用ください。「1999 台北市民ホットライン」は、担当者への電話転送後の通話時間を最長 10 分としています。限りある資源を大切に、通話の際は要点を簡潔にお話下さい。

詳細については 1999 にダイヤルするか台北市研考会のサイト (<http://english.rdec.gov.taipei/>) でご確認ください。



緊急連絡先一覧表

警察 / 110

犯罪、交通事故、そのほか警察の協力が必要な場合に利用

消防 / 119

火災、死傷事故、そのほか緊急救助が必要な場合に利用

婦女子童保護専用ダイヤル / 113 内線 1

家庭内暴力または性的暴力の被害者のための 24 時間緊急支援、法律相談、カウンセリングサービス

もし 110 または 119 に電話して言葉で困った場合は、24 時間サービスホットライン 0800-024-111 に電話してサポートを依頼することも可能です。

生活に役立つ連絡先

機 関	電 話 番 号	台北市観光案内所
台北市民ホットライン	1999 (台北市外からは 02-2720-8889)	台北駅トラベルサービスセンター (02)2312-3256 台北市北平西路 3 号 1 階
英語による電話番号案内	106	
国際電話ダイレクトコール カスタマーサービス専用ダイヤル	0800-080-100 内線 9	松山空港トラベルサービスセンター (02)2546-4741 台北市敦化北路 340 之 10 号
時報	117	
天気予報	166	MRT 西門駅トラベルサービスセンター (02)2375-3096 台北市寶慶路 32 之 1 号地下 1 階
道路状況	168	
交通部観光局 トラベル相談ホットライン	0800-011-765 (フリーダイヤル)	MRT 劍潭駅トラベルサービスセンター (02)2883-0313 台北市中山北路 5 段 65 号
交通部観光局 トラベル苦情専用ダイヤル	0800-211-734 (フリーダイヤル)	
外国人台湾生活相談ホットライン	0800-024-111	MRT 北投駅トラベルサービスセンター (02)2894-6923 台北市光明路 1 号
観光局台湾桃園国際空港 トラベルサービスセンター	第一ターミナル (03)398-2194 第二ターミナル (03)398-3341	MRT 台北 101/ 世貿駅 トラベルサービスセンター (02)2758-6593 台北市信義路 5 段 20 号地下 1 階
国際貿易局	(02)2351-0271	
外貿協会 (TAITRA)	(02)2725-5200	梅庭トラベルサービスセンター (02)2897-2647 台北市中山路 6 号
台湾観光協会	(02)2594-3261	
台北市日本工商会	(02)2522-2163	ミラマー・エンターテインメント・パーク トラベルサービスセンター (02)8501-2762 台北市敬業三路 20 号
外交部	(02)2348-2999	
外交部市民サービス専用ダイヤル	(02)2380-5678	
警察ラジオ局	(02)2388-8099	
タクシー呼出サービス 英語専用ダイヤル	0800-055-850 内線 2	ゴンドラ猫空駅トラベルサービスセンター (02)2937-8563 台北市指南路 3 段 38 巷 35 号
消費者サービス専用ダイヤル	1950	
中央健康保険局相談専用ダイヤル	0800-030-598	大稲埕ビジターセンター (02)2559-6802 台北市迪化街 1 段 44 号
エイズ相談専用ダイヤル	0800-888-995	

以上出典：

外国人在台生活服務 (Information For Foreigners) / 電話：0800-024-111

中華民國交通部観光局 / 電話：(02)2349-1500

※ 下地が茶色の部分は英語ダイヤル



Integrity · Diligence · Modesty

We grip firmly onto the beliefs and lead climb to the top

Fubon Financial Holdings is committed to becoming one of Asia's first-class financial institutions. Acclaimed "The most profitable financial company in Taiwan" for 8 years consecutively, also setting an unparalleled record for 8th straight years, honored with "Recognition Award for Corporate Governance" by *Corporate Governance Asia*.

Every precise strategy, every achievement, are based on our professional financial vision. Let Fubon hold true to the beliefs and move forward with you.

- **Our subsidiaries:** Fubon Life / Fubon Life(Hong Kong) / Fubon Life(Vietnam) / Taipei Fubon Bank / Fubon Bank(China) / Fubon Bank(Hong Kong) / Fubon Insurance / Fubon Property & Casualty Insurance(Xiamen) / Fubon Insurance(Vietnam) / Fubon Securities
- **Where we operate:** Taiwan, China, Hong Kong, Vietnam, Korea, Singapore, Philippines, Thailand

さあ、出かけよう！
台湾があなたを待っている



チャイナ エアラインで台湾の素敵なショッピングを楽しむ旅へ

台北のショッピングモールに高雄のデパート、有名ブランドのフラッグシップストアまで、世界中のファッションが揃う台湾は、スタイルにこだわるあなたを満足させる。最新のファッションやクリエイティブデザインなら西門町や松山文創園區でチェック。インスピレーションが足りなければ、本屋やアートギャラリーを巡る…忘れられない貴重な体験を得られる台湾があなたを待っている。



CHINA AIRLINES



MANDARIN AIRLINES